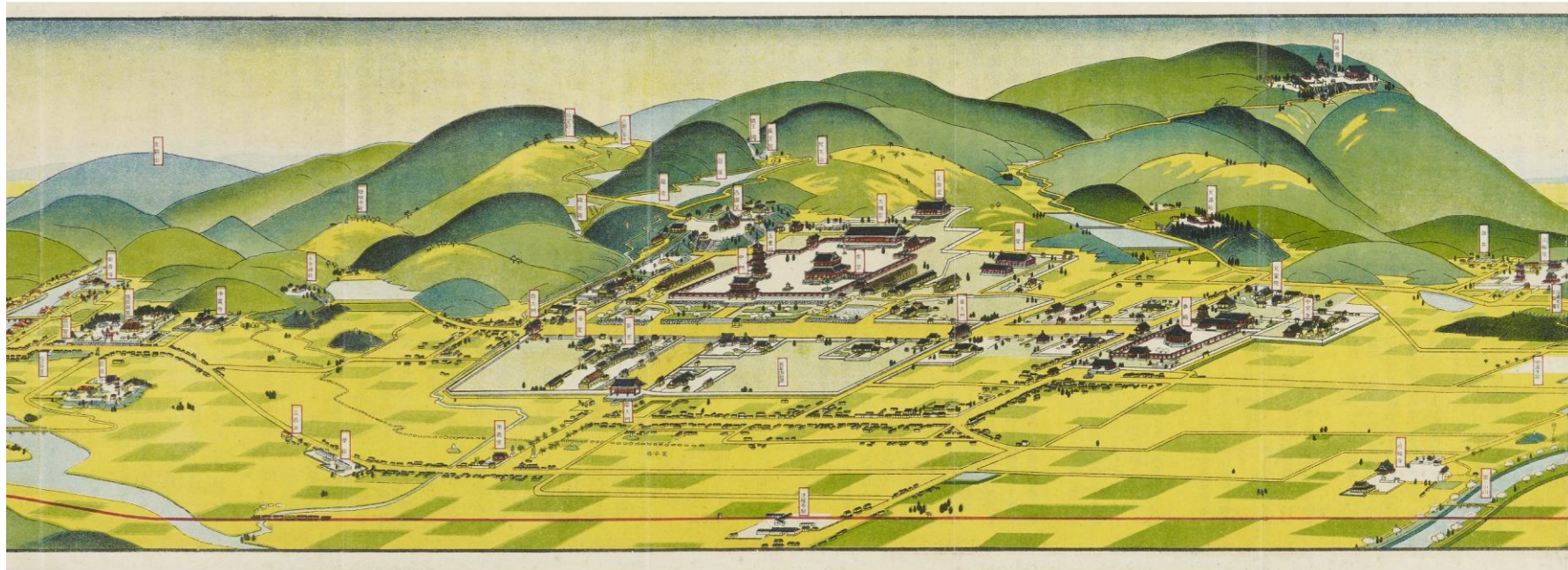




大正10年（1921年） 聖徳太子御建立法隆寺名所図解

奈良県斑鳩町を事例にした歴史的景観 ゾーニング手法を用いた地域の景観特性の解明

緑地計画学 奥村夏生

【研究の背景】

- ・平成23(2011)年にユネスコは、点在する世界遺産の周囲の「歴史的都市景観」に着目し、その保全範囲の拡張が重要であることを勧告する。
- ・従来までの歴史文化遺産の点的な歴史的景観保全から、より広域な範囲での歴史的景観の保全が目指されている。
- ・保全すべき景観の範囲や歴史的景観の特性をどのように評価すべきか、その評価方法に対する関心が世界中で高まっている。

【研究の目的】

英国の景観評価手法であるHLC(Historic Landscape Characterisation)を用いて、奈良県斑鳩町を歴史的景観区分に応じてゾーニングすることで地域の景観特性を解明し、歴史的景観の保全における課題と方向性を探ることを目的とした。



法隆寺とその周辺の様子

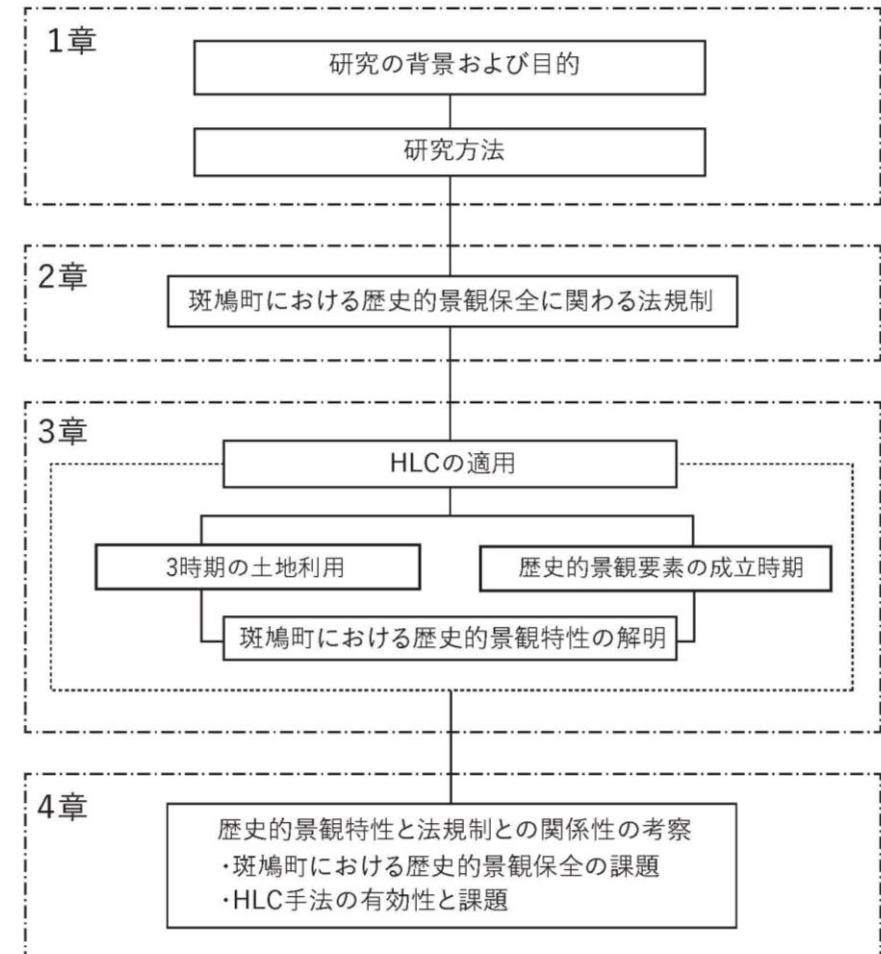
【対象地】

- ・奈良県斑鳩町：1,427ha
- ・607年に建造された法隆寺とともに古くからの集落が存在し、農地も面的に存在。
- ・ユネスコ世界遺産の法隆寺地域の仏教建造物を有する斑鳩町の景観は、多くの法規制により維持されてきたが、歴史資産とその周辺に加えて、町域全体での歴史的景観の評価が求められる。

【HLCの紹介】

- ・ HLCは、平成4(1992)年にイングリッシュ・ヘリテージ（英国文化庁）によって開発された景観評価手法である。
- ・ 平成12年(2000)年に定められた欧州ランドスケープ条約で取り上げられ、欧州全域で利用される。
- ・ 目的は、景観の重層性に着目することで自然と文化の総合的な環境を正しく認識することである。
- ・ 現在の土地利用の成立年代を特定することで、各景観区の時間的奥行きを地理的空間上で可視化し、地域の歴史的価値を評価する。

【本研究の研究フロー】

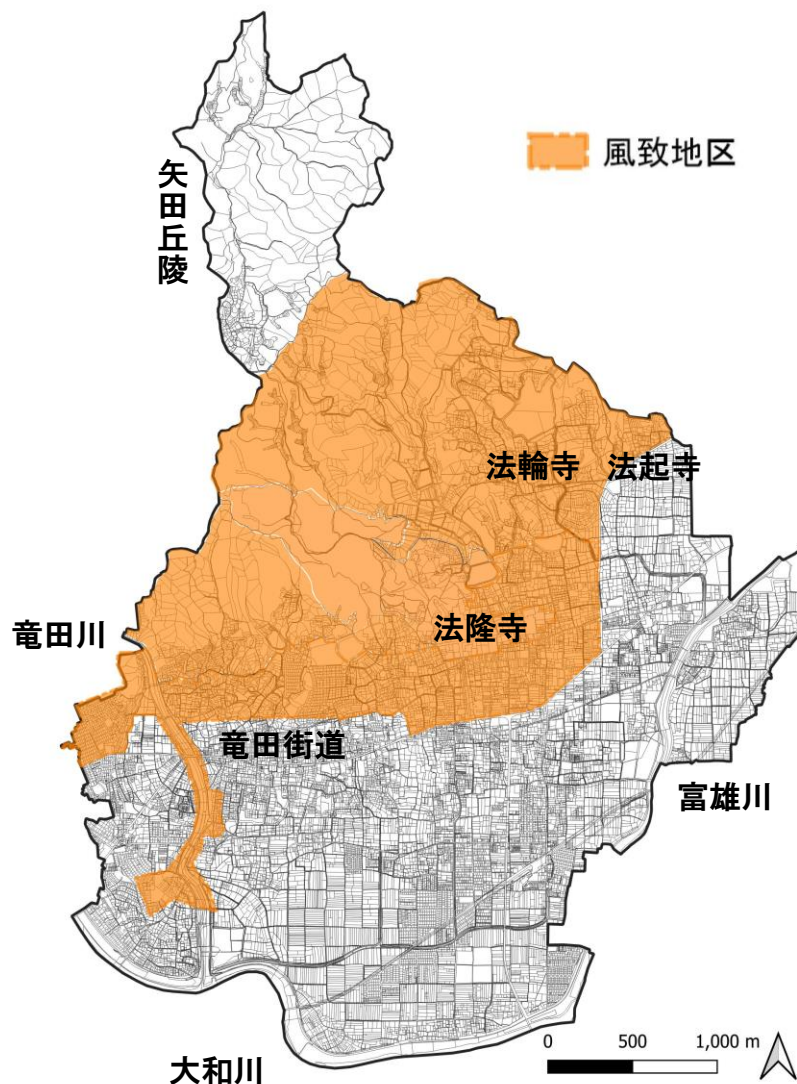


【斑鳩町における歴史的景観保全に関わる法規制】

調査方法：

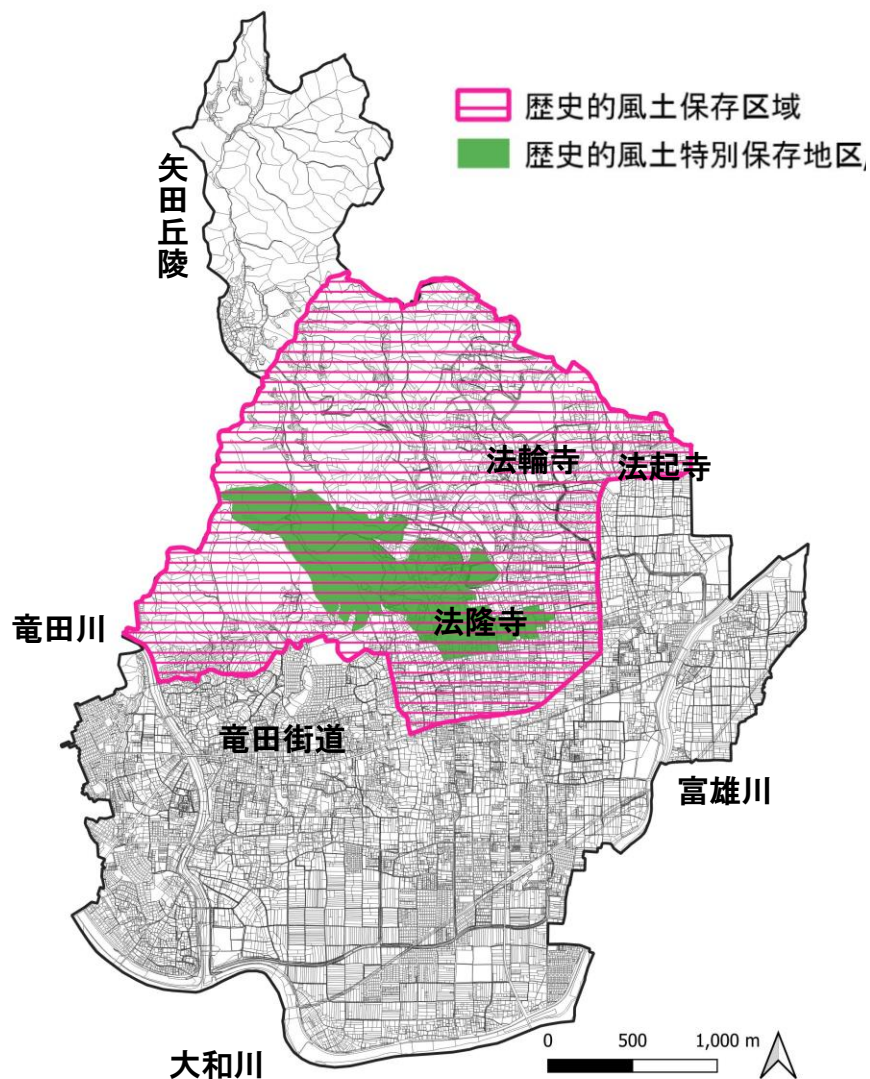
- ・ 資料：斑鳩町の都市計画関連資料
- ・ 項目：指定時期、規制内容、範囲

年	法規制名称	指定面積(ha)
昭和41 (1966)年	風致地区	628.4
	歴史的風土保存区域	536.0
昭和42 (1967)年	歴史的風土特別保存地区	80.9
昭和43 (1968)年	近郊緑地保全区域	115.6
昭和45 (1970)年	農業振興地域/農用地区域指定	733.4/ 336.9
平成5 (1993)年	世界遺産コアゾーン/バッファー ゾーン	15.3/570.7



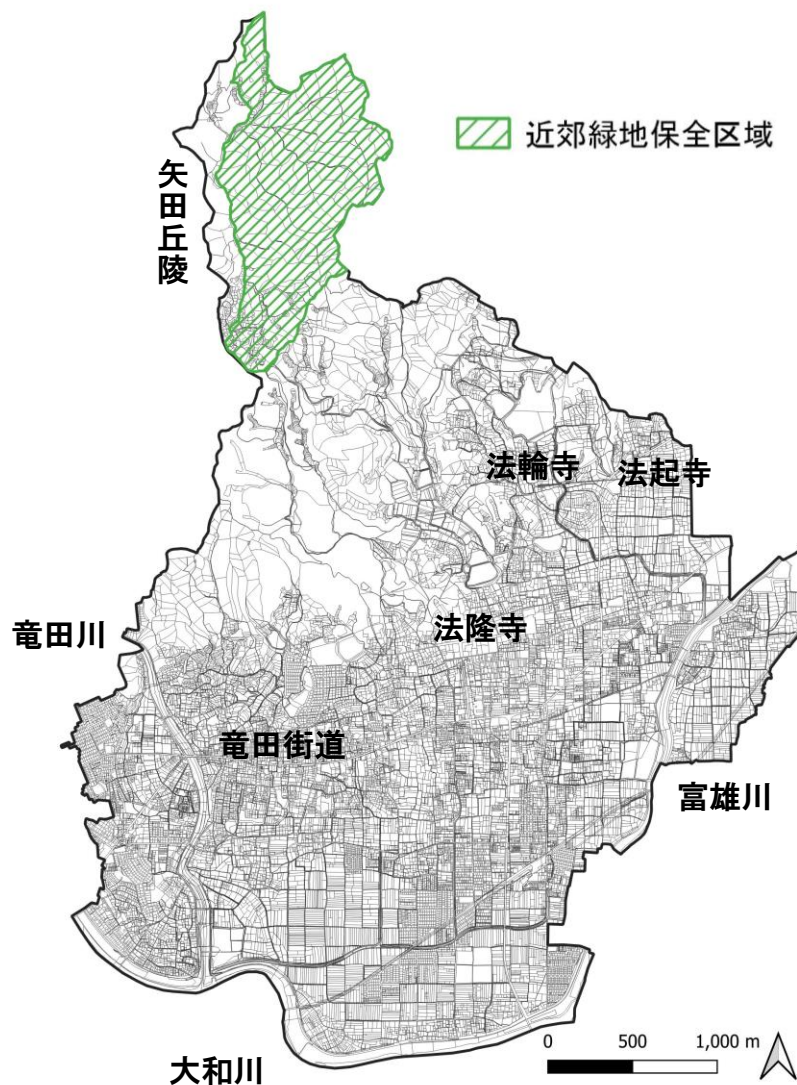
【斑鳩町における歴史的景観保全に関わる法規制】

年	法規制名称	指定面積(ha)
昭和41 (1966)年	風致地区 歴史的風土保存区域	628.4 536.0
昭和42 (1967)年	歴史的風土特別保存地区	80.9
昭和43 (1968)年	近郊緑地保全区域	115.6
昭和45 (1970)年	農業振興地域/農用地区域指定	733.4/ 336.9
平成5 (1993)年	世界遺産コアゾーン/バッファ ーゾーン	15.3/570.7



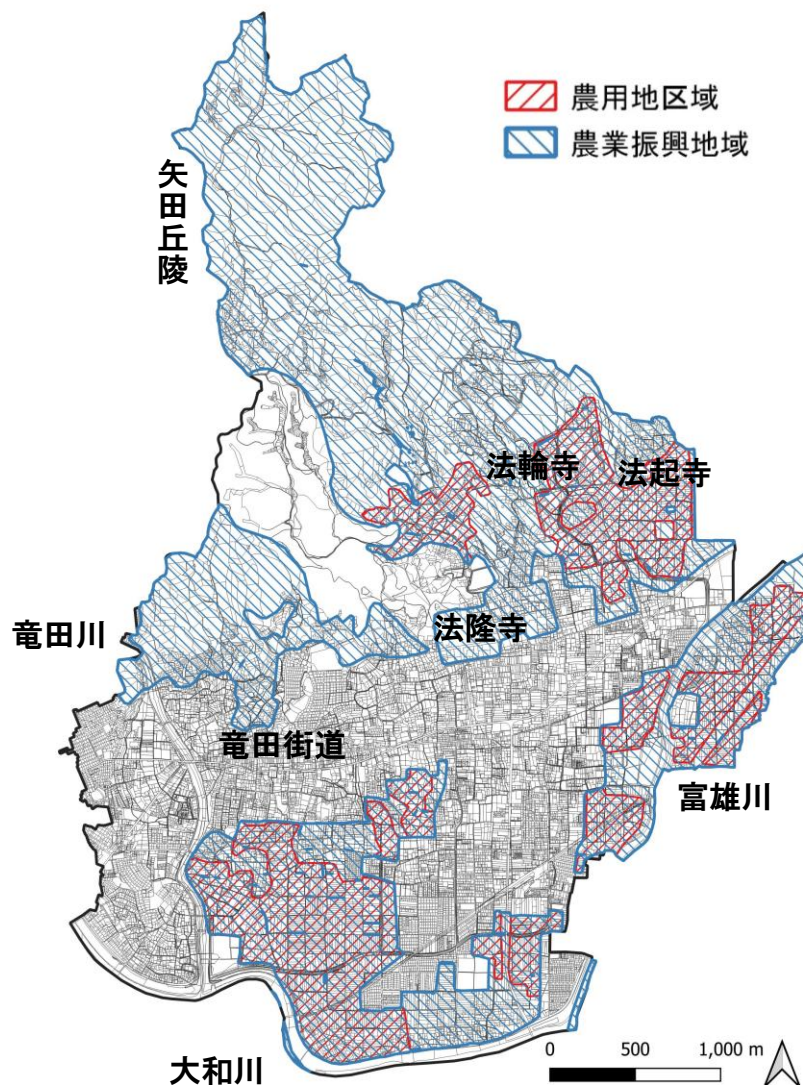
【斑鳩町における歴史的景観保全に関わる法規制】

年	法規制名称	指定面積(ha)
昭和41 (1966)年	風致地区	628.4
	歴史的風土保存区域	536.0
昭和42 (1967)年	歴史的風土特別保存地区	80.9
昭和43 (1968)年	近郊緑地保全区域	115.6
昭和45 (1970)年	農業振興地域/農用地区域指定	733.4/ 336.9
平成5 (1993)年	世界遺産コアゾーン/バッファ ーゾーン	15.3/570.7



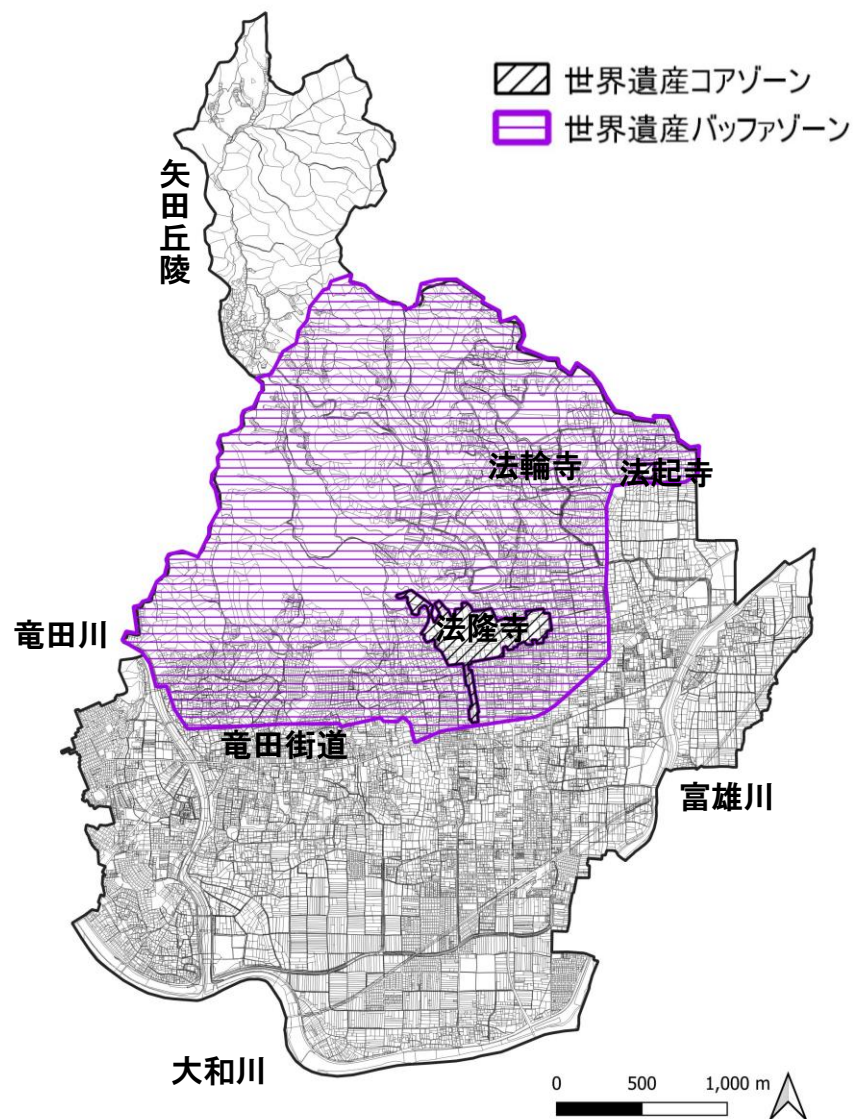
【斑鳩町における歴史的景観保全に関わる法規制】

年	法規制名称	指定面積(ha)
昭和41 (1966)年	風致地区	628.4
	歴史的風土保存区域	536.0
昭和42 (1967)年	歴史的風土特別保存地区	80.9
昭和43 (1968)年	近郊緑地保全区域	115.6
昭和45 (1970)年	農業振興地域/農用地区域指定	733.4/ 336.9
平成5 (1993)年	世界遺産コアゾーン/バッファ ーゾーン	15.3/570.7



【斑鳩町における歴史的景観保全に関わる法規制】

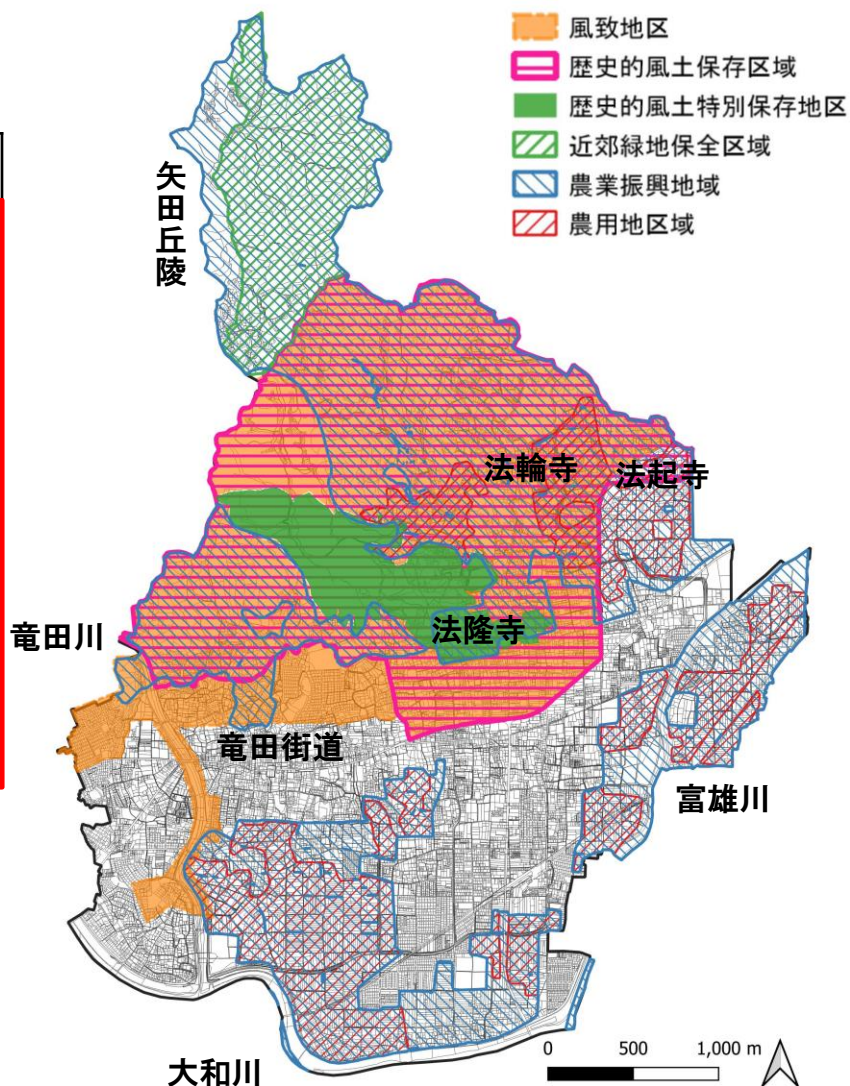
年	法規制名称	指定面積(ha)
昭和41 (1966)年	風致地区	628.4
	歴史的風土保存区域	536.0
昭和42 (1967)年	歴史的風土特別保存地区	80.9
昭和43 (1968)年	近郊緑地保全区域	115.6
昭和45 (1970)年	農業振興地域/農用地区域指定	733.4/ 336.9
平成5 (1993)年	世界遺産コアゾーン/バッファゾーン	15.3/570.7



【斑鳩町における歴史的景観保全に関わる法規制】

年	法規制名称	指定面積(ha)
昭和41 (1966)年	風致地区	628.4
	歴史的風土保存区域	536.0
昭和42 (1967)年	歴史的風土特別保存地区	80.9
昭和43 (1968)年	近郊緑地保全区域	115.6
昭和45 (1970)年	農業振興地域/農用地区域指定	733.4/ 336.9
平成5 (1993)年	世界遺産コアゾーン/バッファゾーン	15.3/570.7

土地利用規制を伴う歴史的景観保全の
範囲：1,127.9ha（町域の78.9%）



【歴史的景観特性：調査及び解析方法】

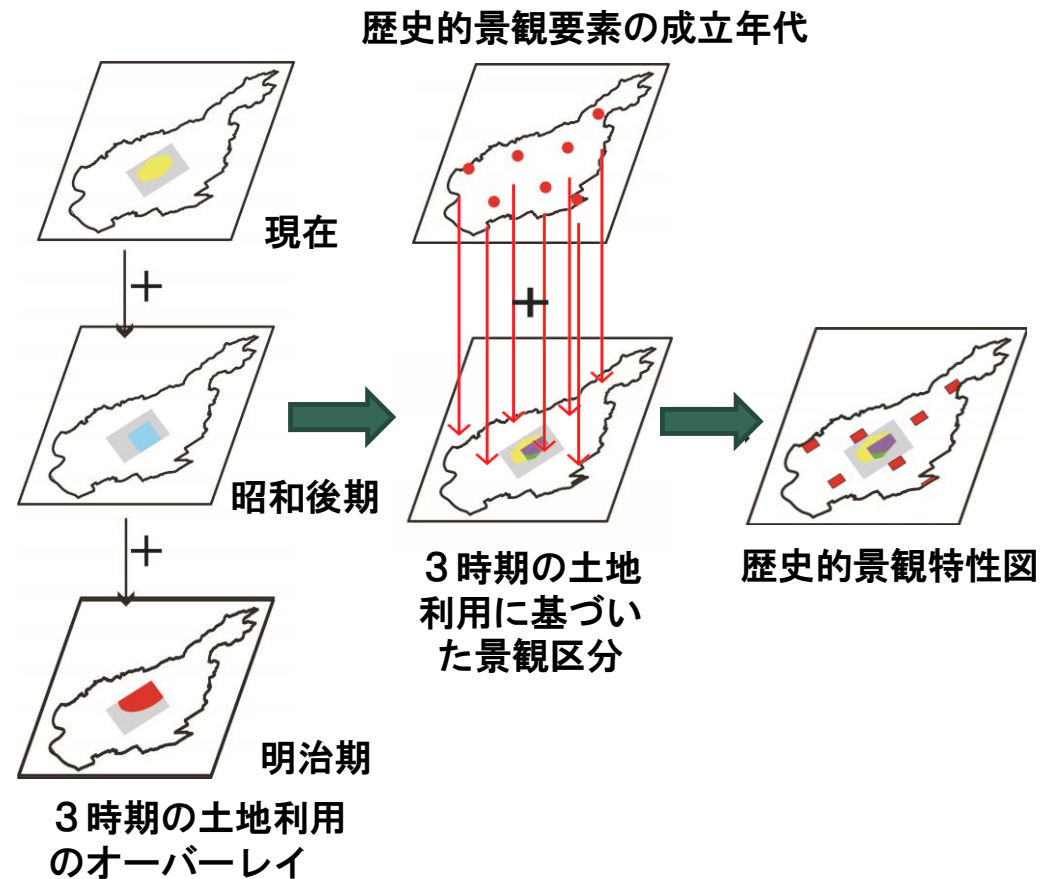
■ 3時期の土地利用

- ・ 現在：
(1/10,000 平成26 (2014) 年
斑鳩町土地利用調査)
- ・ 昭和後期：
都市化が進行した時期
(1/25,000 昭和42 (1967) 年
国土地理院地図)
- ・ 明治期：
現存する最も古い現地実測図
(1/20,000 明治22 (1889) 年
仮製地形図)
- ・ 使用ソフト：QGIS 3.16.11

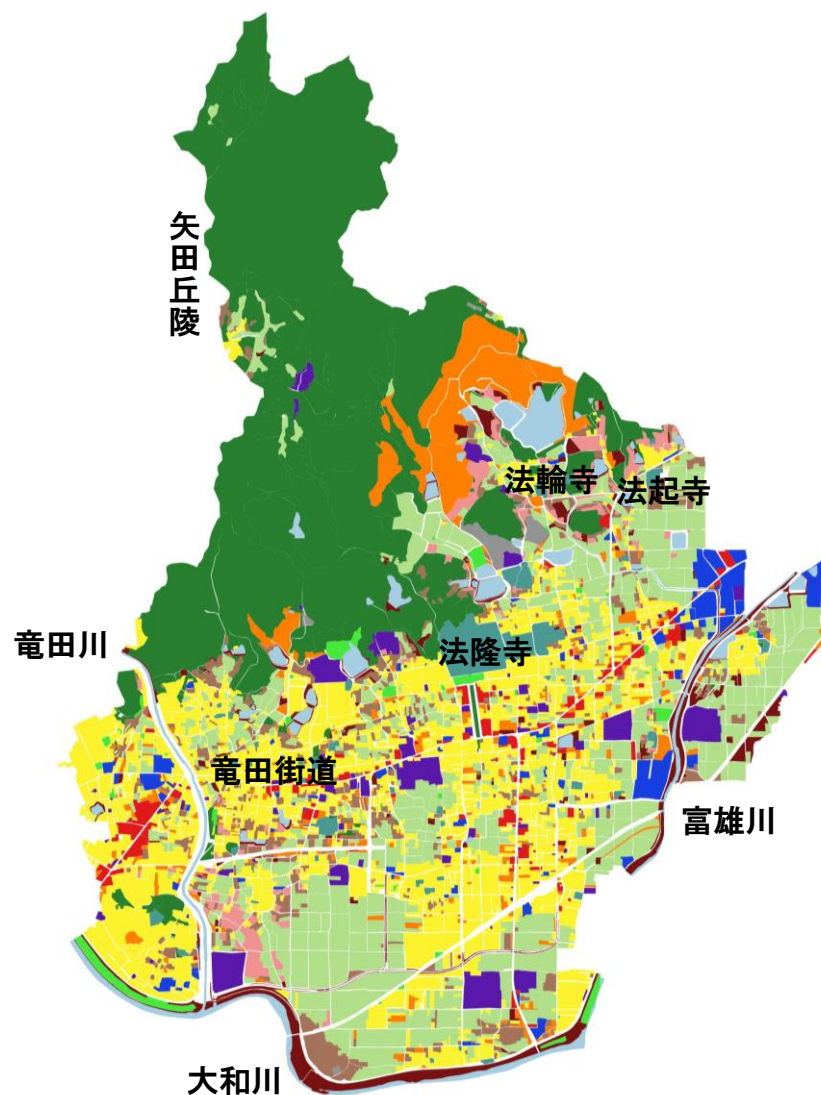
■ 歴史的景観要素の成立時期

- ・ 対象：空間的に広がりを持つもの
(寺社、集落、水田、溜池等)
- ・ 資料：斑鳩町史、考古学調査資料、
古地図、古絵図等
- ・ 文献調査で位置と成立時期を特定

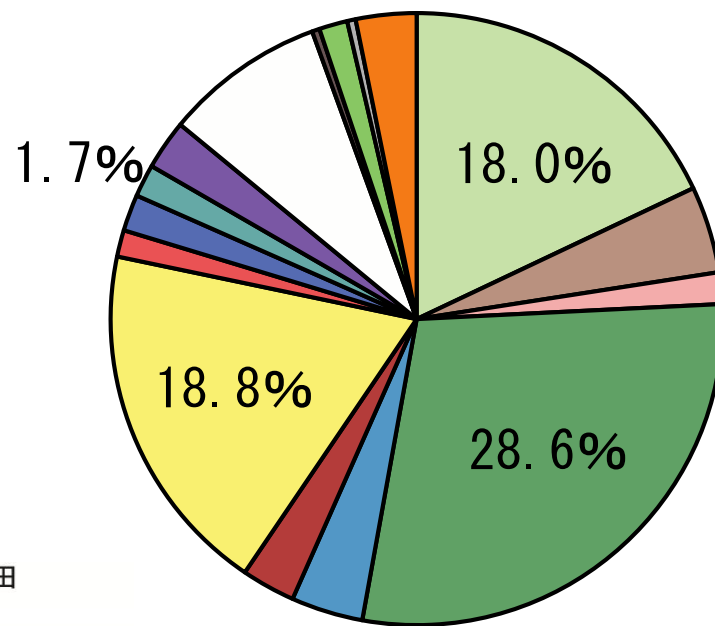
■ 歴史的景観特性図の作成



【現在の土地利用】



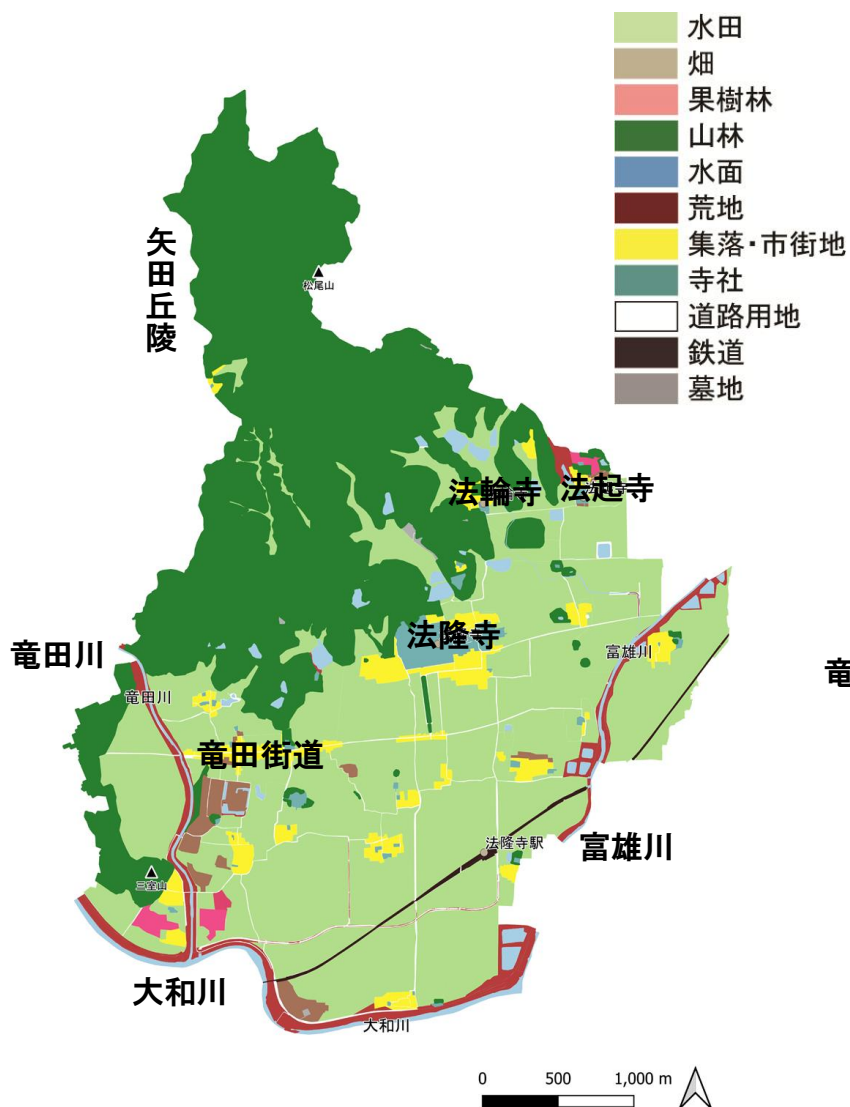
現在の土地利用図



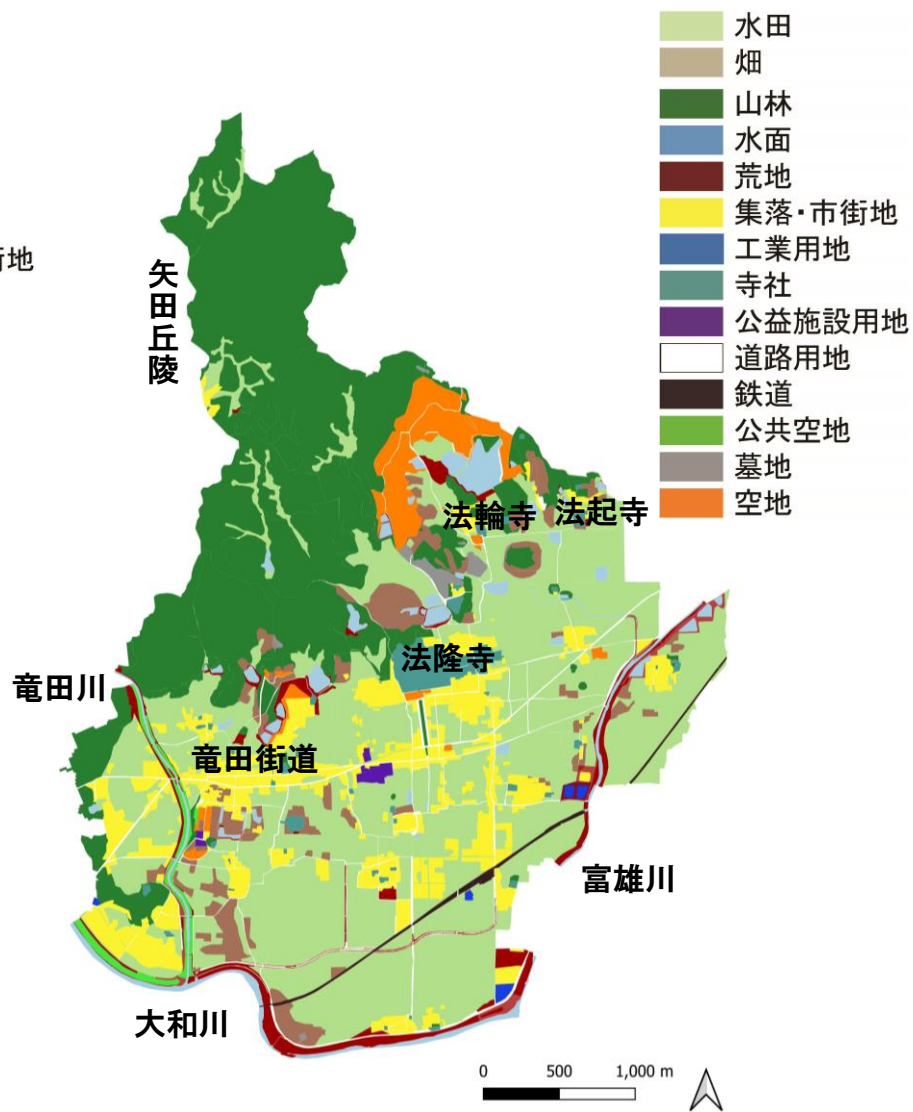
現在の土地利用の構成割合

- 水田
- 畑
- 果樹林
- 山林
- 水面
- 荒地
- 住宅用地
- 商業用地
- 工業用地
- 寺社
- 公益施設用地
- 道路用地
- 鉄道
- 公共空地
- 墓地
- 空地

【明治期及び昭和後期の土地利用】



明治期の土地利用



昭和後期の土地利用

【現在の土地利用に基づく景観区分】

昭和後期から現在までに成立した景観区

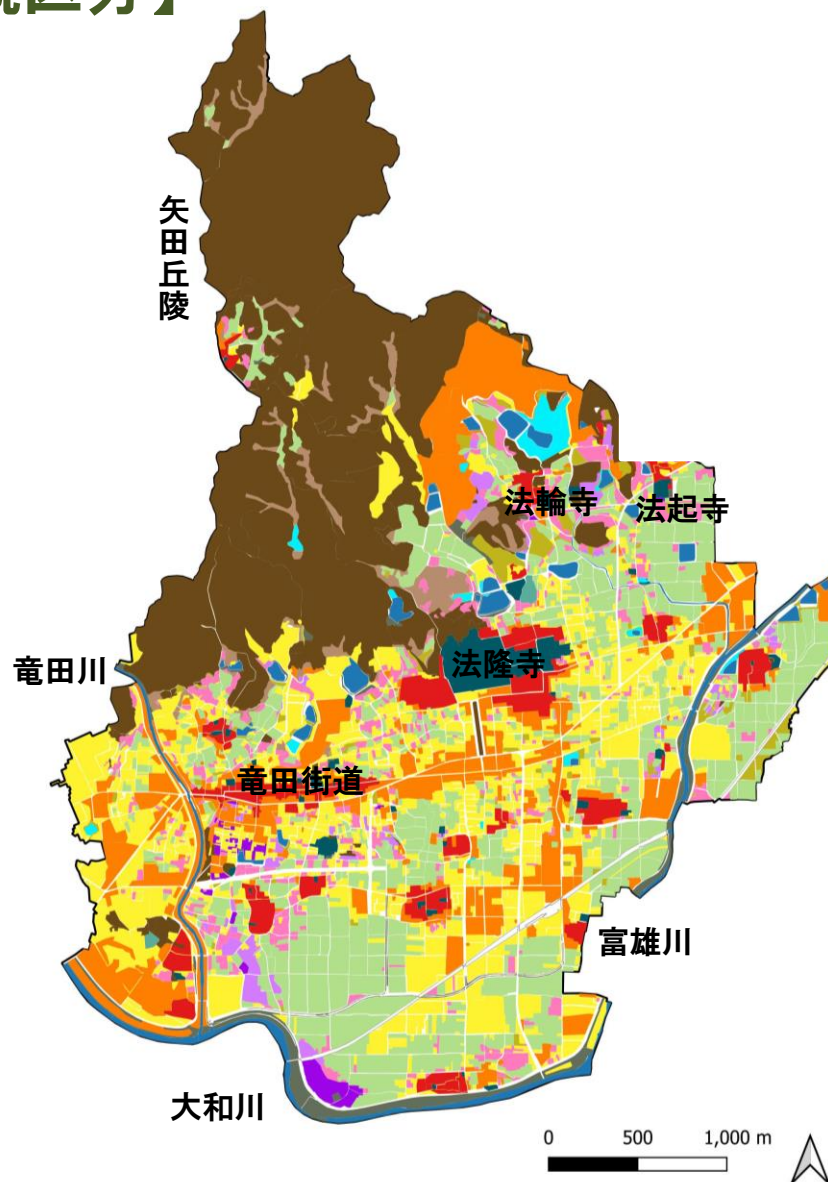
- その他の農地
- 山林
- 集落・市街地
- 寺社
- その他の空地

明治期から昭和後期までに成立した景観区

- その他の農地
- 山林
- 水面
- 集落・市街地
- その他の空地

明治期以前までに成立した景観区分

- 水田
- その他の農地
- 山林
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社
- その他の空地

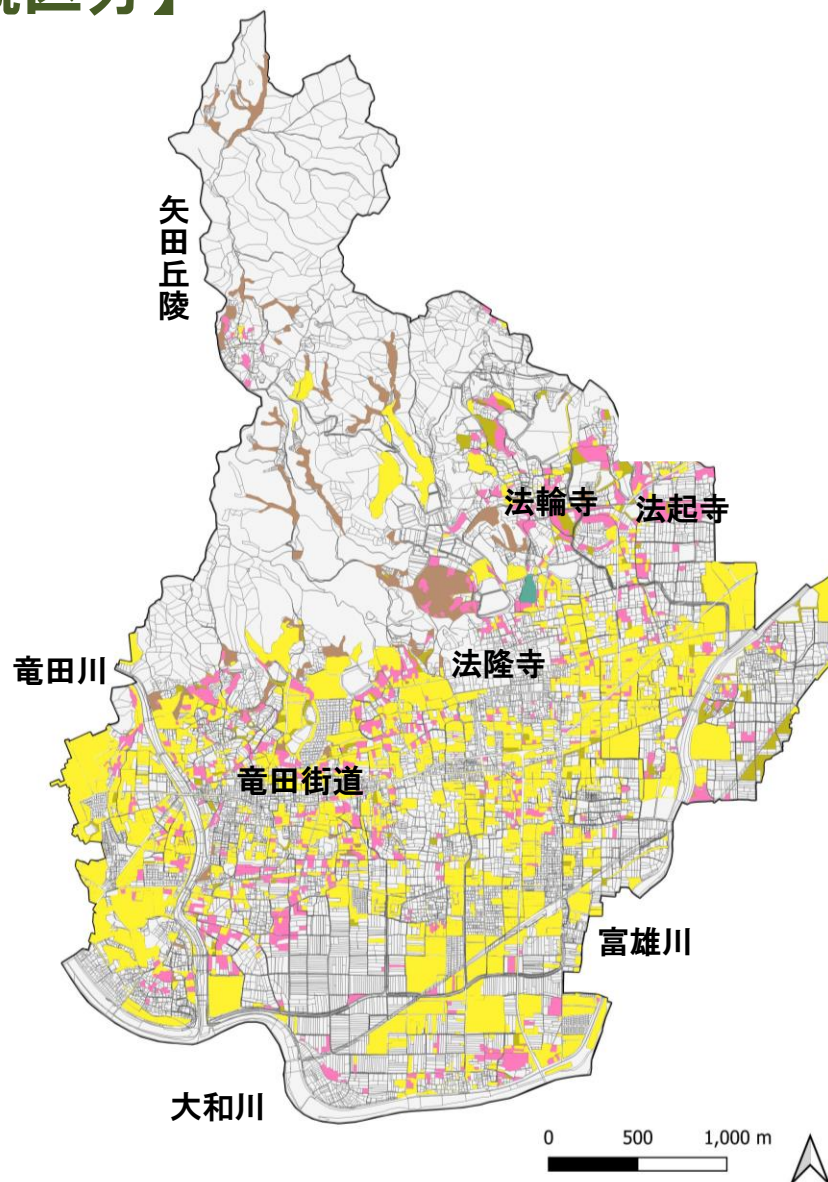


【現在の土地利用に基づく景観区分】

昭和後期から現在までに成立した景観区

- その他の農地
- 山林
- 集落・市街地
- 寺社
- その他の空地

31.9%

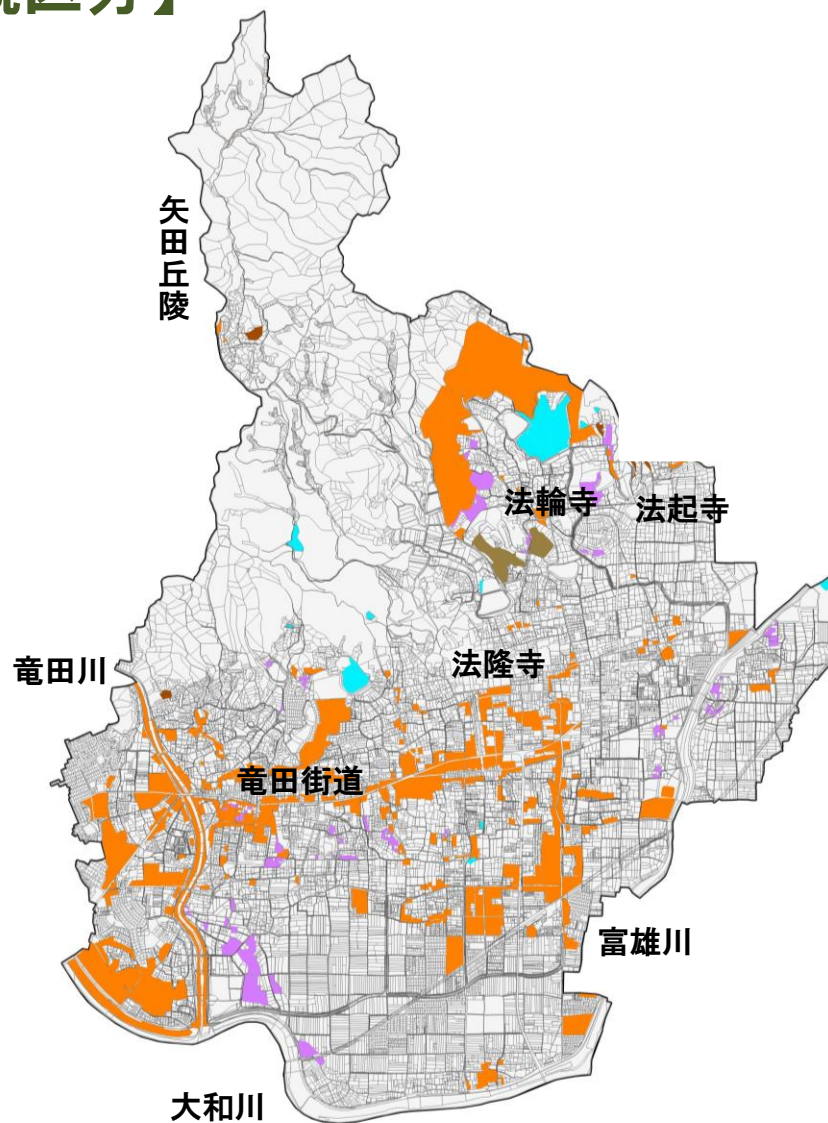


【現在の土地利用に基づく景観区分】

明治期から昭和後期までに成立した景観区

- その他の農地
- 山林
- 水面
- 集落・市街地
- その他の空地

12.7%

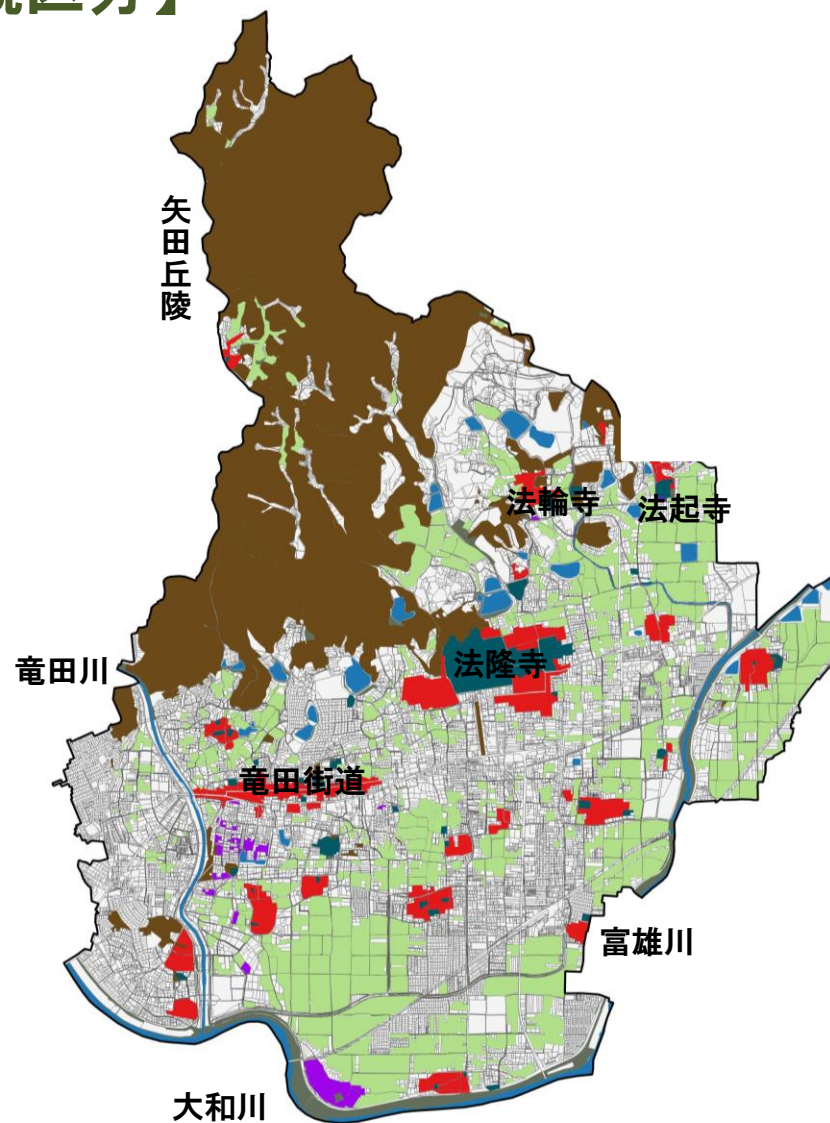


【現在の土地利用に基づく景観区分】

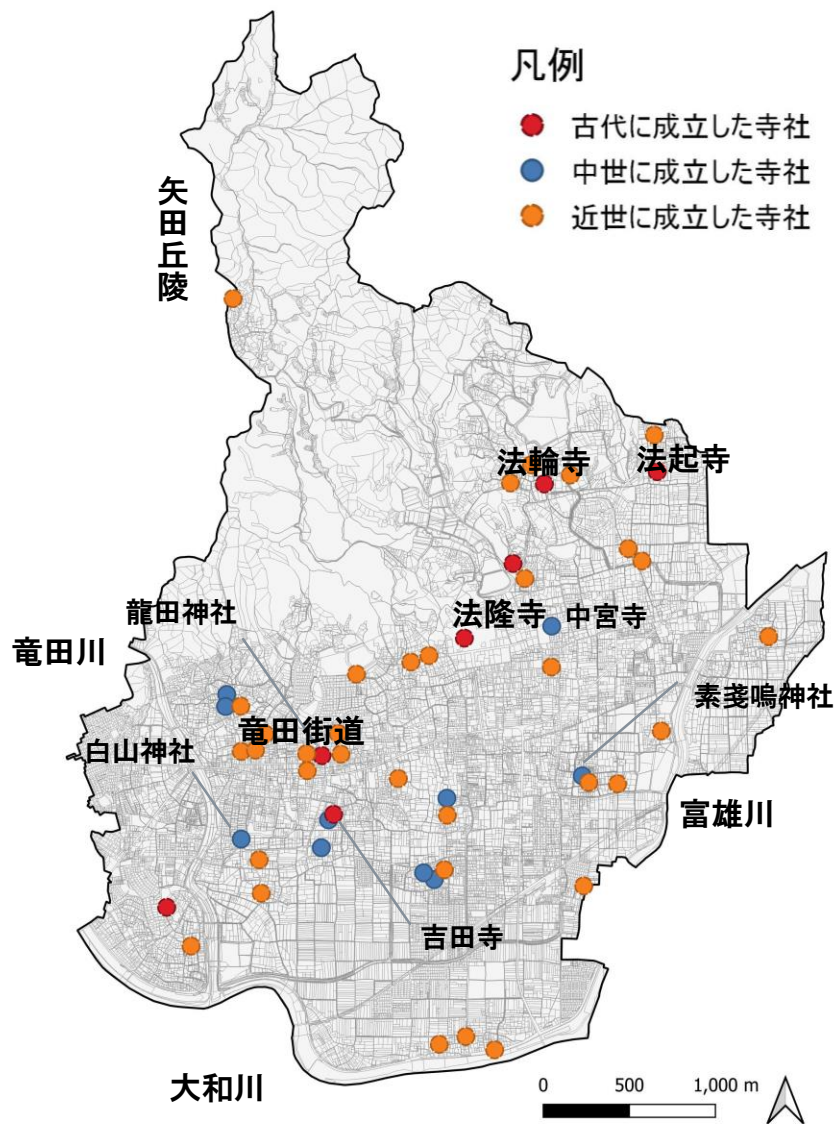
明治期以前までに成立した景観区分

- 水田
- その他の農地
- 山林
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社
- その他の空地

55.3%

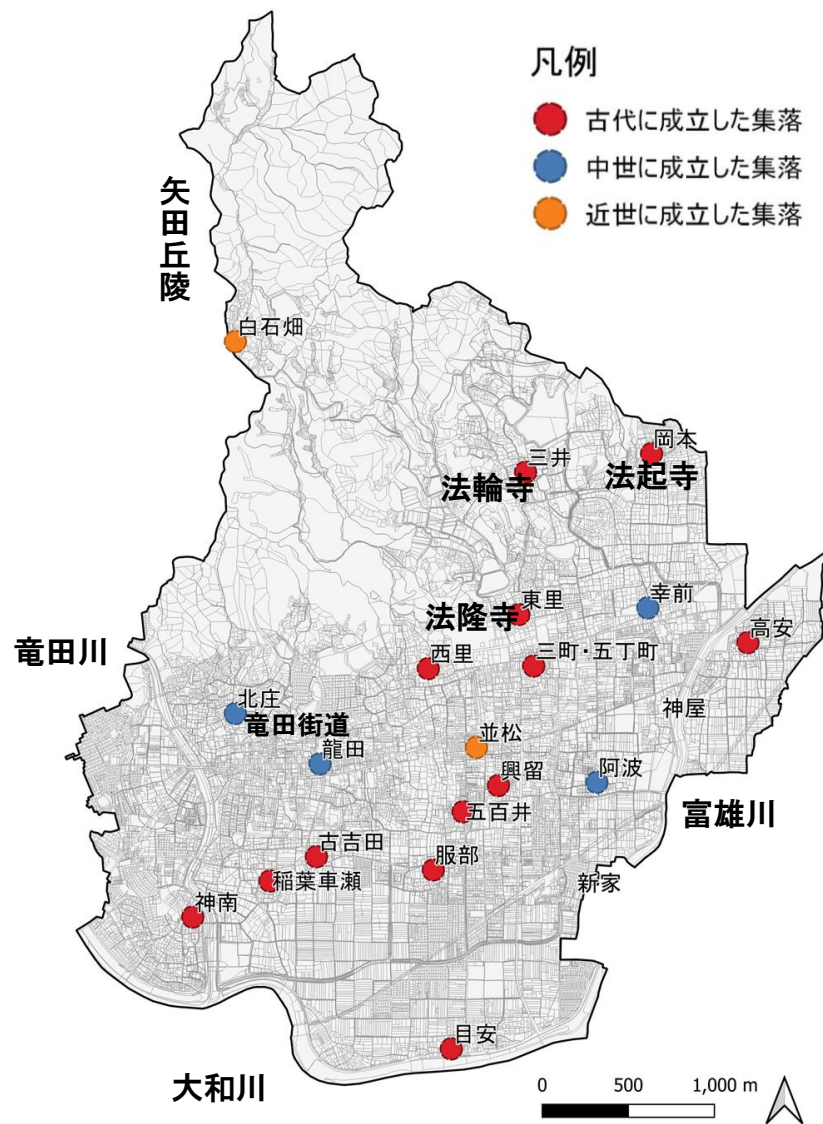


【歴史的景観要素の成立時期：寺社】



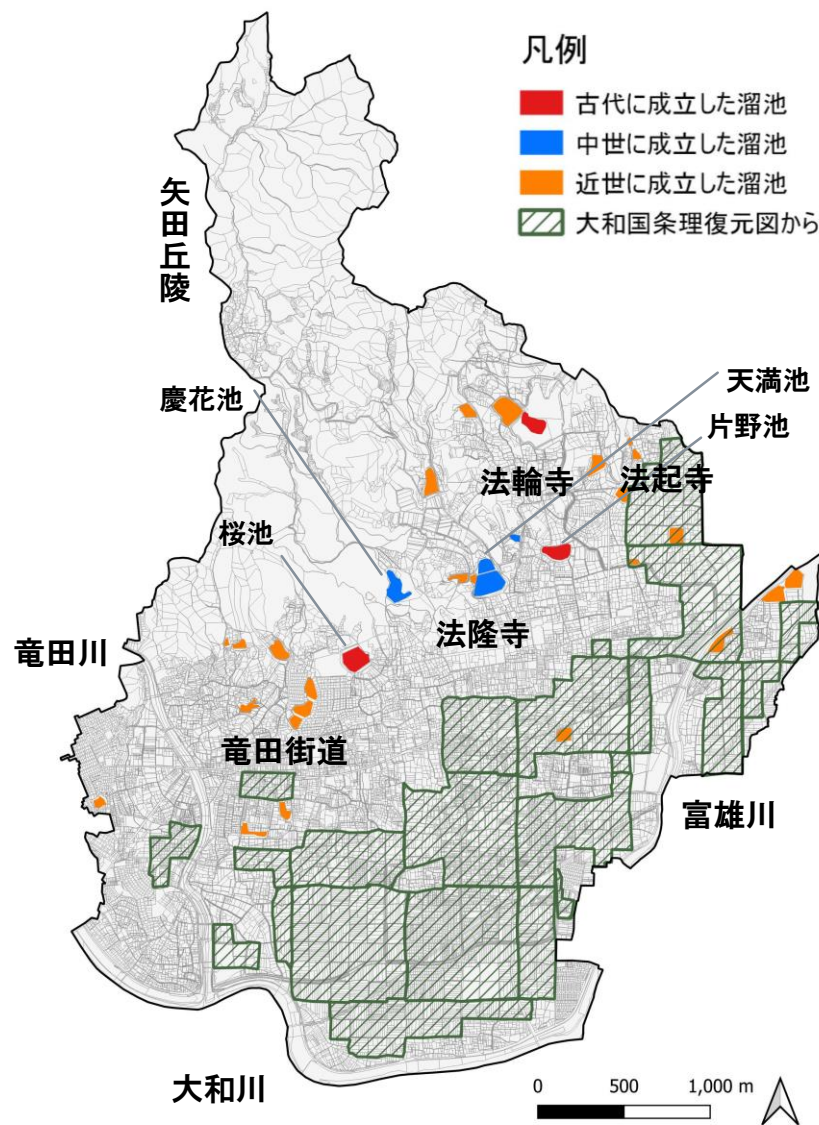
時代区分	名称	推定成立年代	件数
古代に成立した寺社	法隆寺、法起寺、法輪寺、吉田寺、龍田神社、神岳神社、斑鳩神社	607年～947年	7件
中世に成立した寺社	中宮寺、願隋寺、素戔鳴神社、伊弉冊命神社、白山神社等	1391年～1540年	10件
近世に成立した寺社	紅葉寺、融念寺、子守神社、滝谷神社、阿波神社等	1603年～1860年	35件
計			52件

【歴史的景観要素の成立時期：集落】



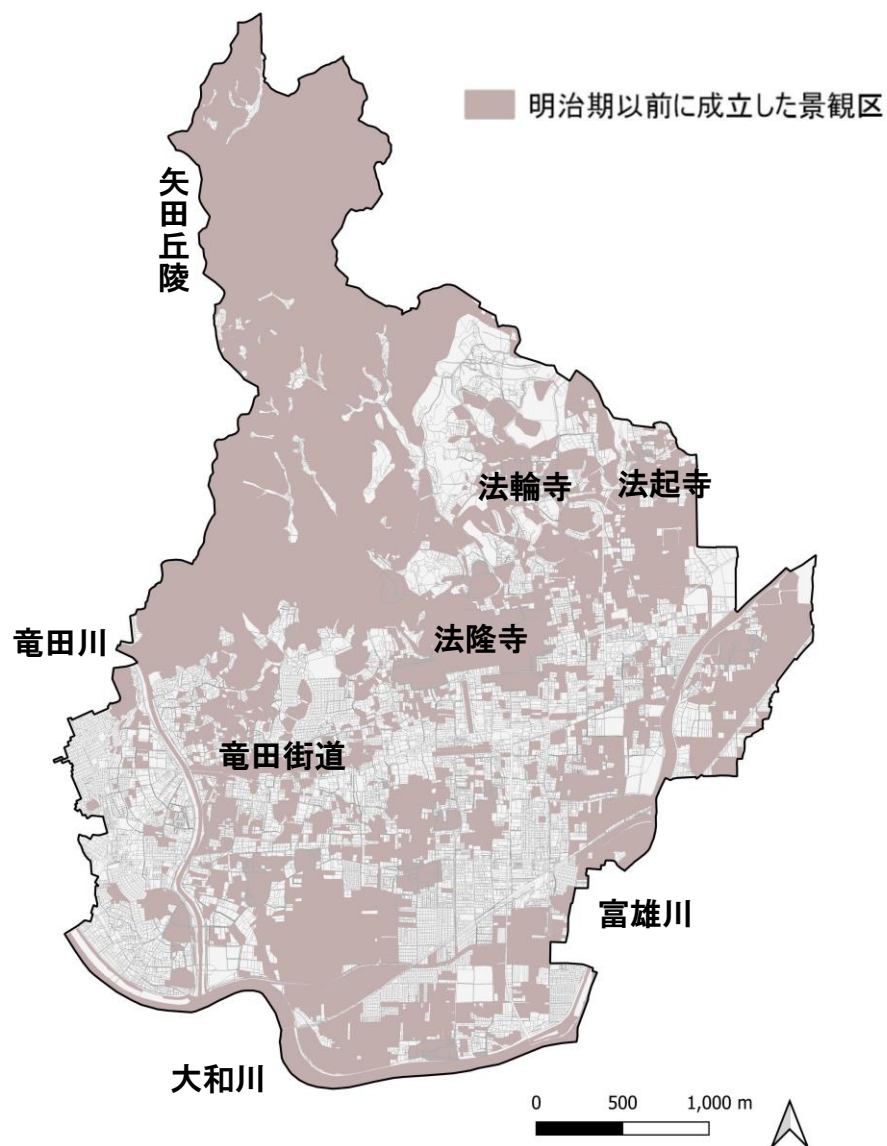
時代区分	名称	推定成立年代	件数
古代に成立した集落	西里、東里、三町・五丁町、岡本、三井、興留、服部、古吉田、目安、五百井、神南、稲葉車是、高安	600年頃～1075年	13件
中世に成立した集落	阿波、龍田、幸前、北庄	1164年～1377年	4件
近世に成立した集落	並松、白石畑	1646年～1724年	2件
計			19件

【歴史的景観要素の成立時期：水田・溜池】

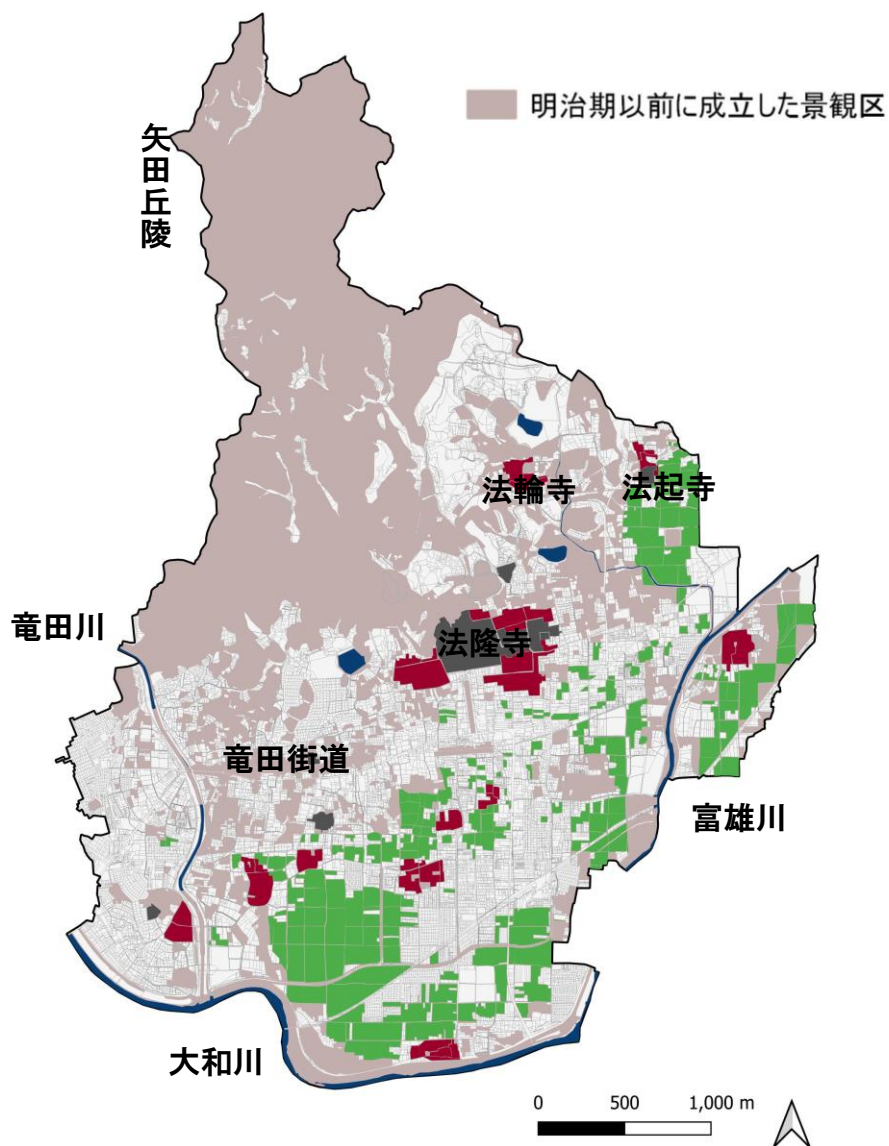


時代区分	名称	推定成立年代	件数
古代に成立した溜池	桜池、片野池、氷室池	622年～927年	3件
中世に成立した溜池	天満池、慶花池、極楽寺池等	1391年～1540年	4件
近世に成立した溜池	毛無池、興留池、感そ池等	1700年頃～1831年	25件
計			32件

【明治期以前までに成立した景観区＋歴史的景観要素 ：古代～近世】



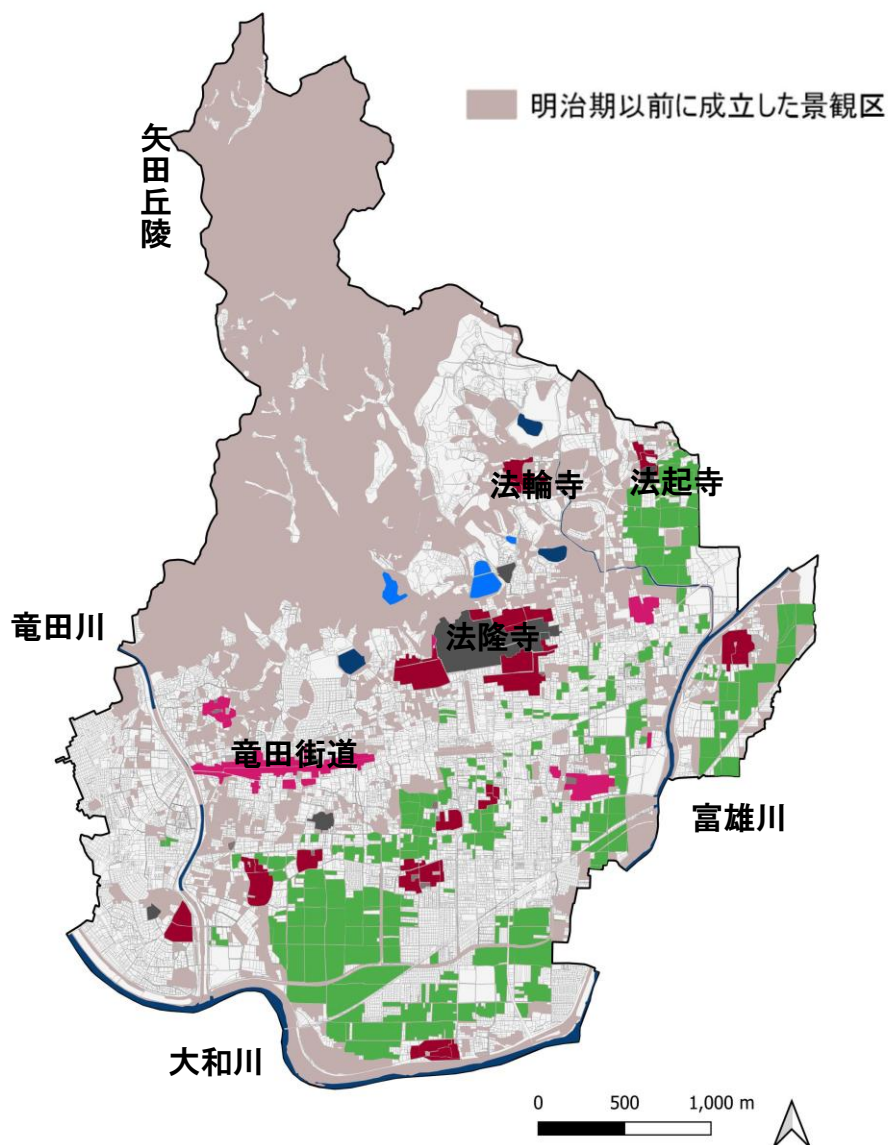
【明治期以前までに成立した景観区＋歴史的景観要素 ：古代～近世】



古代に成立した景観区：15.9%

- 水田
- 水面（溜池等）
- 集落・市街地
- 寺社

【明治期以前までに成立した景観区＋歴史的景観要素 ：古代～近世】



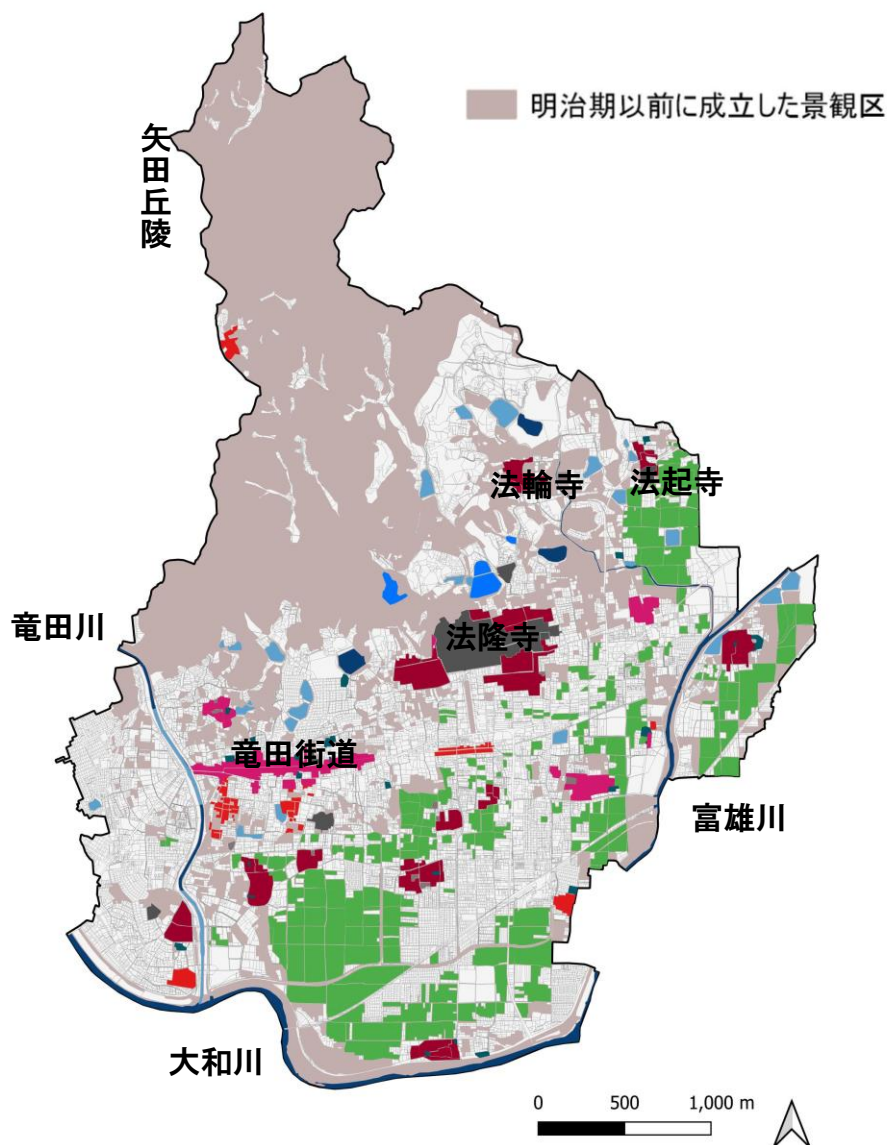
古代に成立した景観区：15.9%

- 水田
- 水面（溜池等）
- 集落・市街地
- 寺社

中世に成立した景観区：1.5%

- 水面（溜池等）
- 集落・市街地
- 寺社

【明治期以前までに成立した景観区＋歴史的景観要素 ：古代～近世】



古代に成立した景観区：15.9%

- 水田
- 水面（溜池等）
- 集落・市街地
- 寺社

中世に成立した景観区：1.5%

- 水面（溜池等）
- 集落・市街地
- 寺社

近世に成立した景観区：2.0%

- 水面（溜池等）
- 集落・市街地
- 寺社

【歴史的景観特性図】

時間的奥行きに着目した景観区：24区分

昭和後期から現在までに成立した景観区

- その他の農地
- 山林
- 集落・市街地
- 寺社
- その他の空地

明治期から昭和後期までに成立した景観区

- その他の農地
- 山林
- 水面
- 集落・市街地
- その他の空地

明治期以前までに成立した景観区

＜その他の明治期以前に成立した景観区＞

- 水田
- その他の農地
- 山林
- その他の空地

＜近世に成立した景観区＞

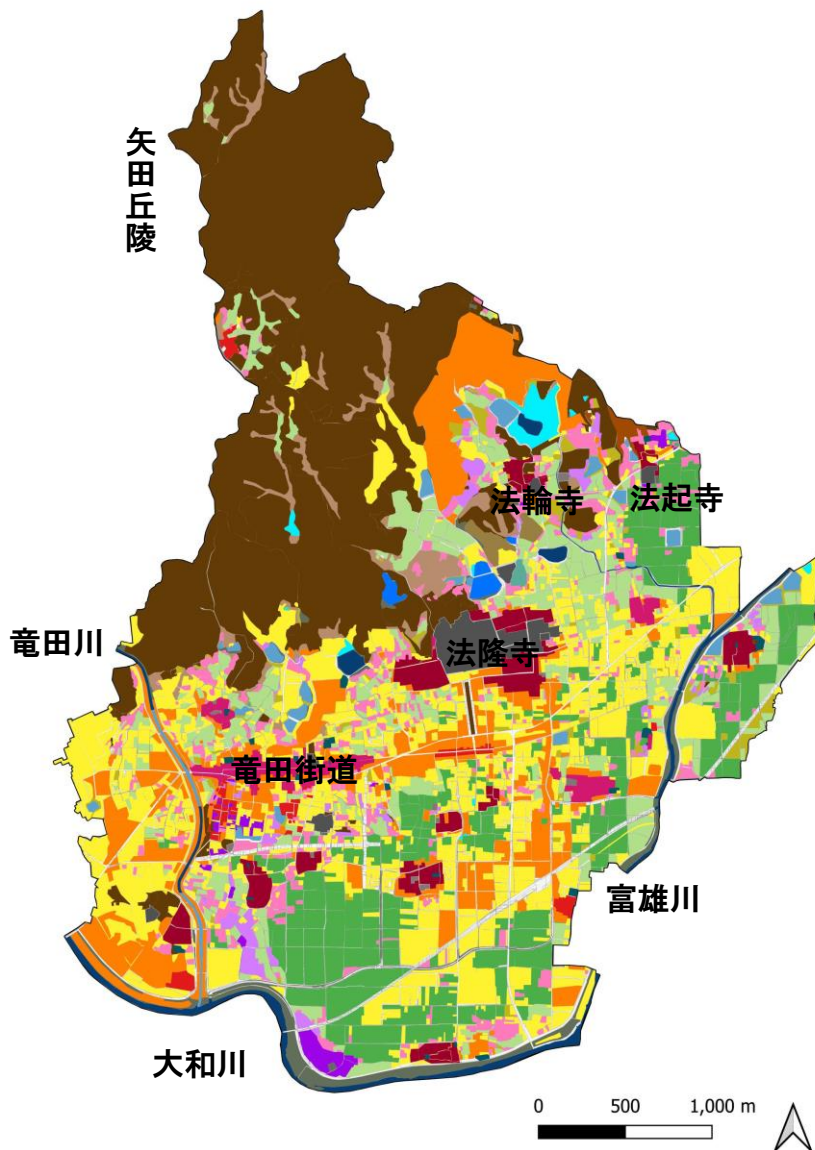
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

＜中世に成立した景観区＞

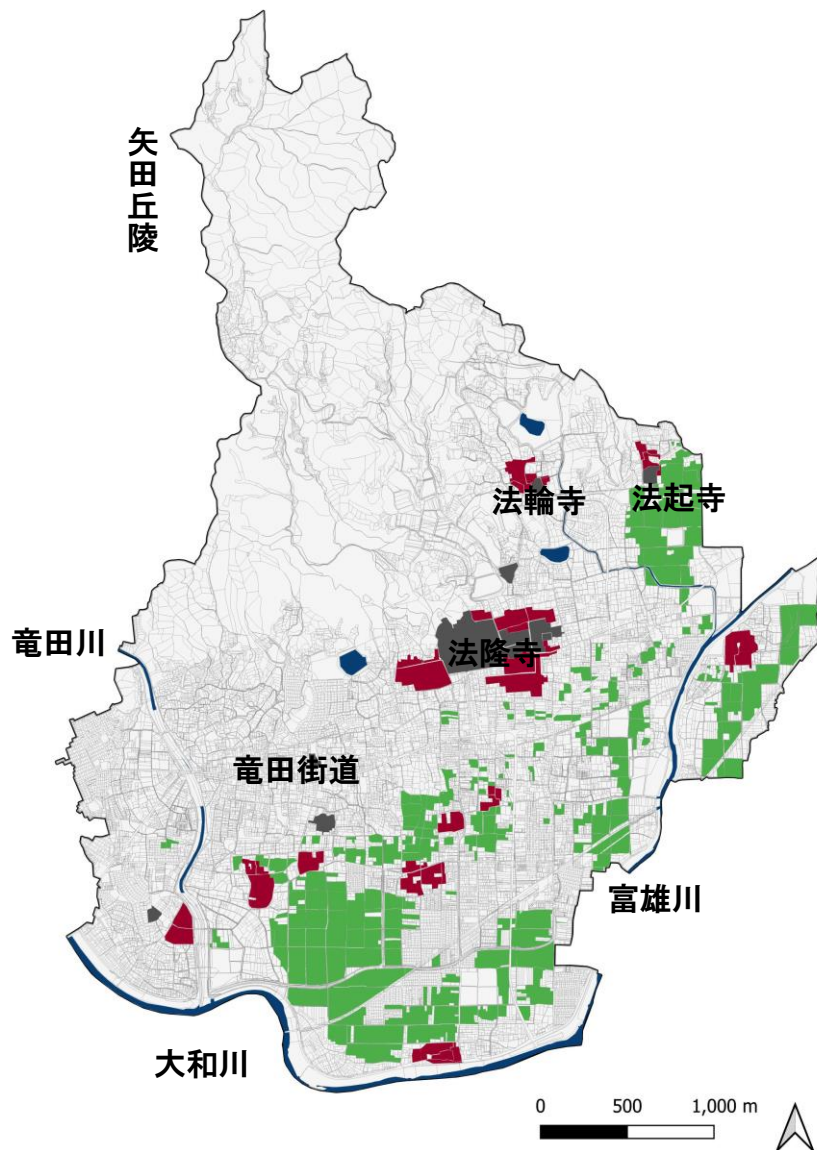
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

＜古代に成立した景観区＞

- 水田
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社



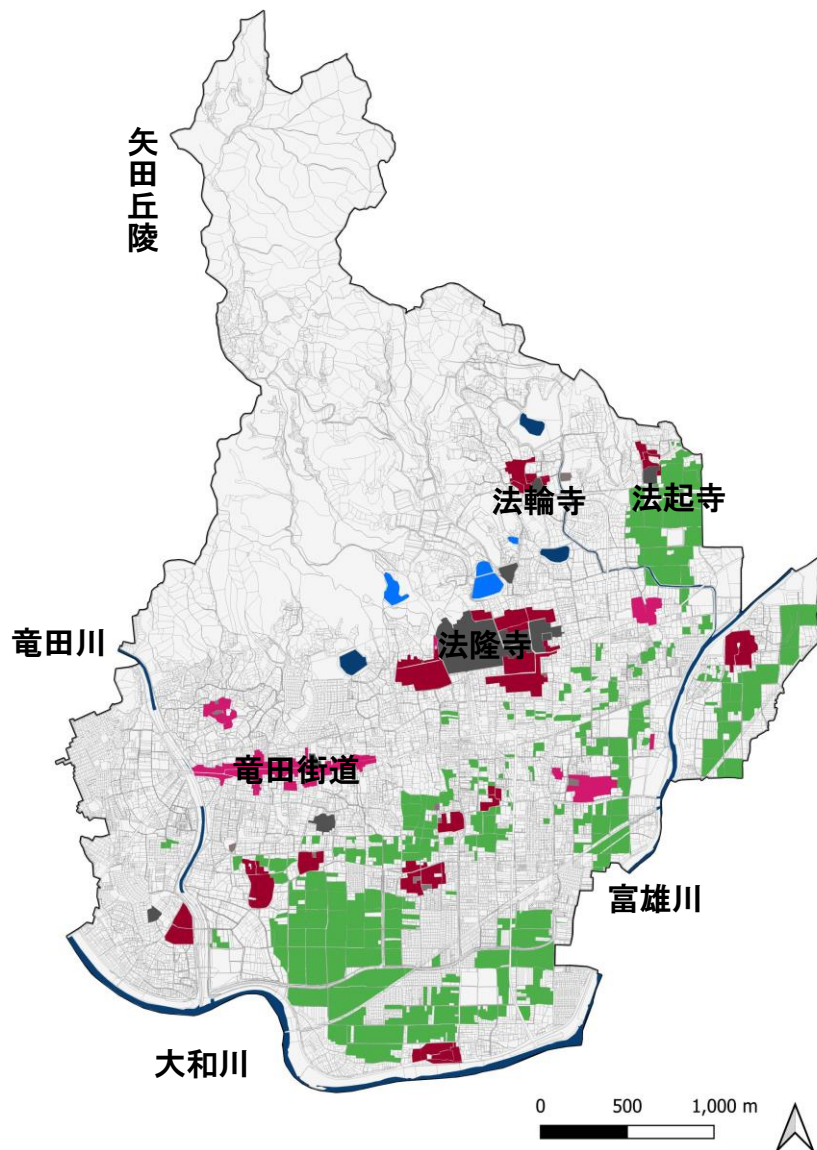
【歴史的景観特性図】



＜古代に成立した景観区＞

- 水田
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

【歴史的景観特性図】



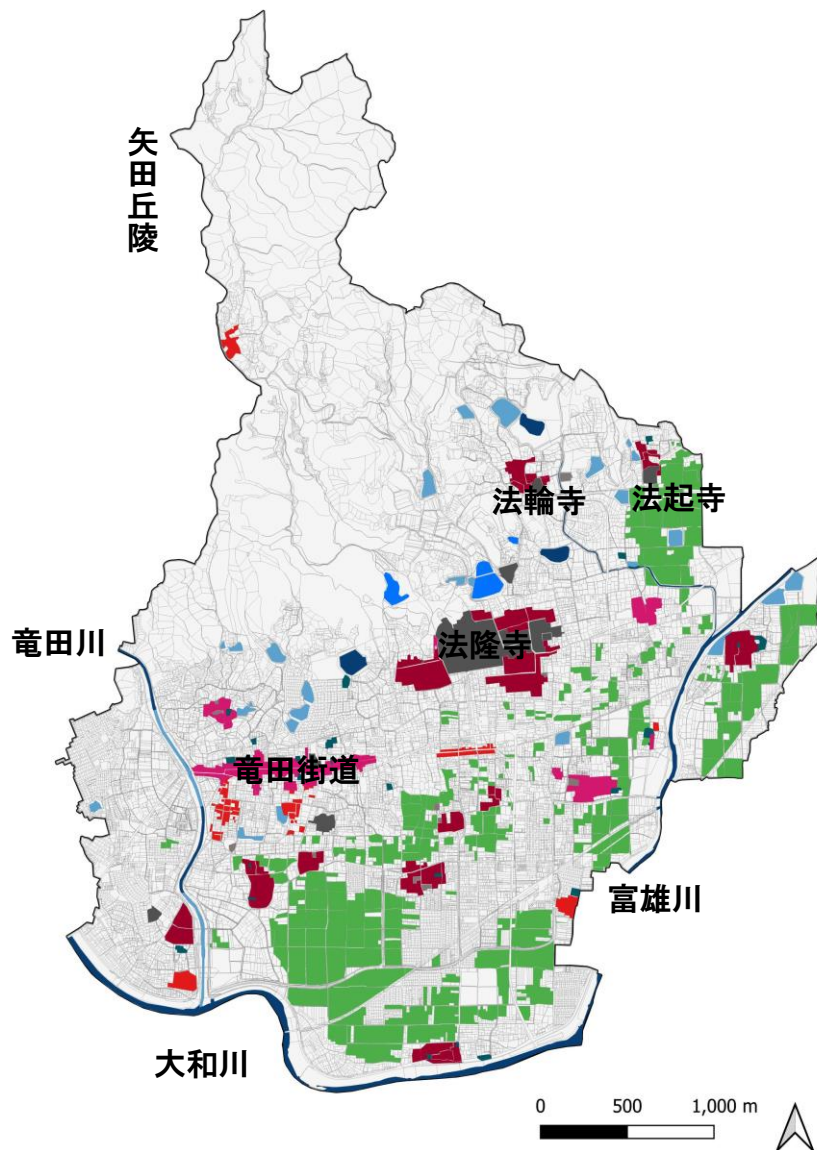
＜中世に成立した景観区＞

- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

＜古代に成立した景観区＞

- 水田
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

【歴史的景観特性図】



＜近世に成立した景観区＞

- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

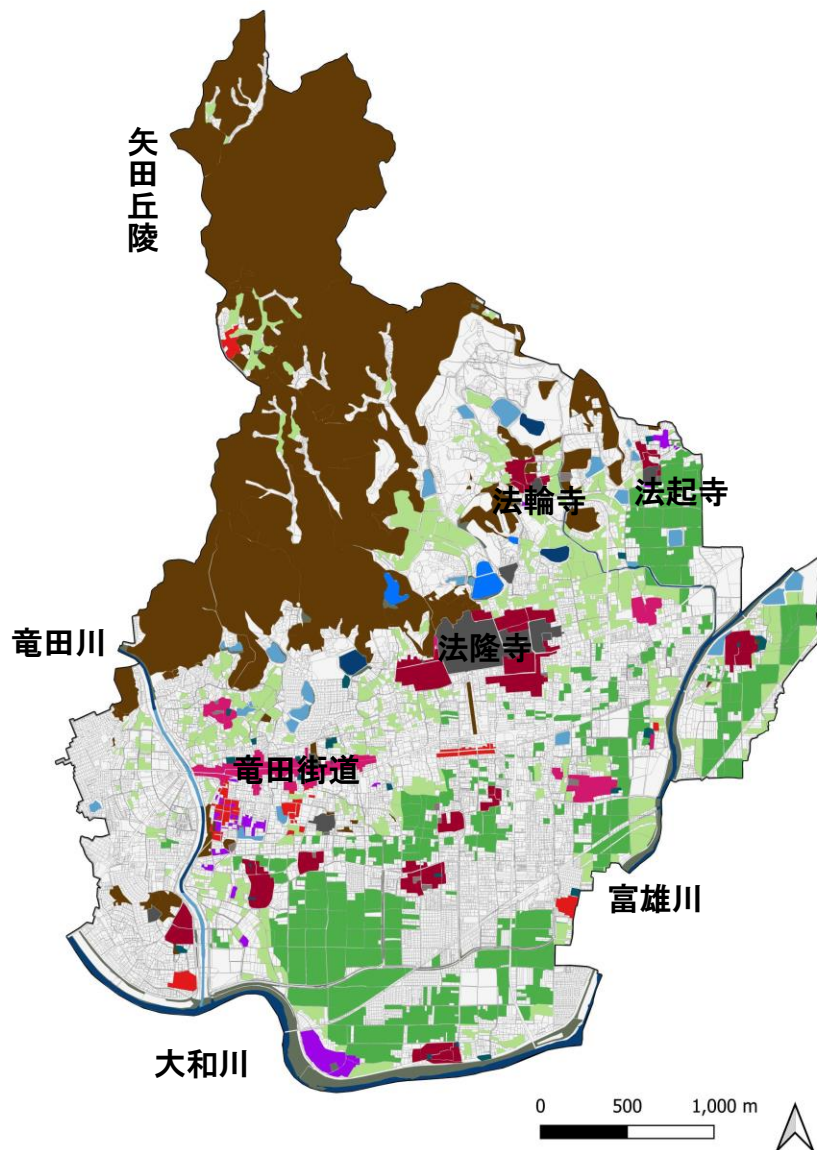
＜中世に成立した景観区＞

- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

＜古代に成立した景観区＞

- 水田
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

【歴史的景観特性図】



明治期以前までに成立した景観区

＜その他の明治期以前に成立した景観区＞

- 水田
- その他の農地
- 山林
- その他の空地

＜近世に成立した景観区＞

- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

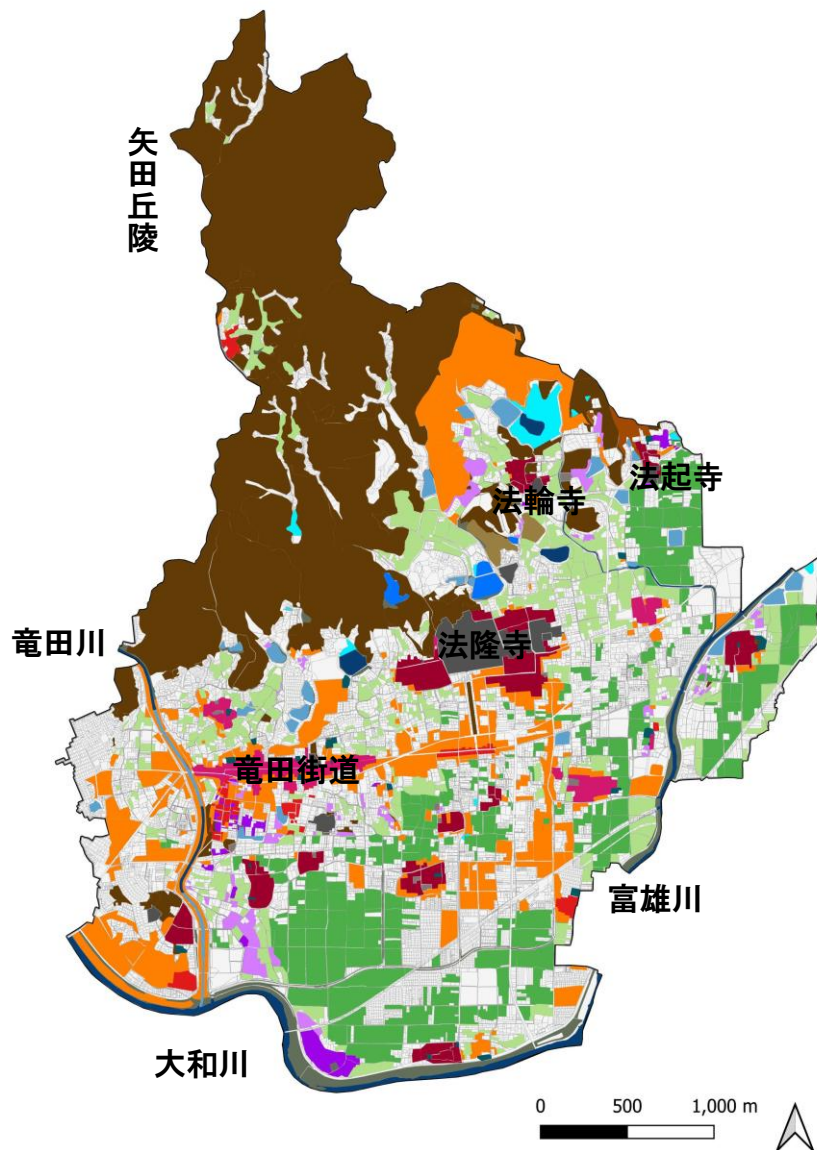
＜中世に成立した景観区＞

- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

＜古代に成立した景観区＞

- 水田
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

【歴史的景観特性図】



明治期から昭和後期までに成立した景観区

- その他の農地
- 山林
- 水面
- 集落・市街地
- その他の空地

明治期以前までに成立した景観区

＜その他の明治期以前に成立した景観区＞

- 水田
- その他の農地
- 山林
- その他の空地

＜近世に成立した景観区＞

- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

＜中世に成立した景観区＞

- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

＜古代に成立した景観区＞

- 水田
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

【歴史的景観特性図】

時間的奥行きに着目した景観区：24区分

昭和後期から現在までに成立した景観区

- その他の農地
- 山林
- 集落・市街地
- 寺社
- その他の空地

明治期から昭和後期までに成立した景観区

- その他の農地
- 山林
- 水面
- 集落・市街地
- その他の空地

明治期以前までに成立した景観区

＜その他の明治期以前に成立した景観区＞

- 水田
- その他の農地
- 山林
- その他の空地

＜近世に成立した景観区＞

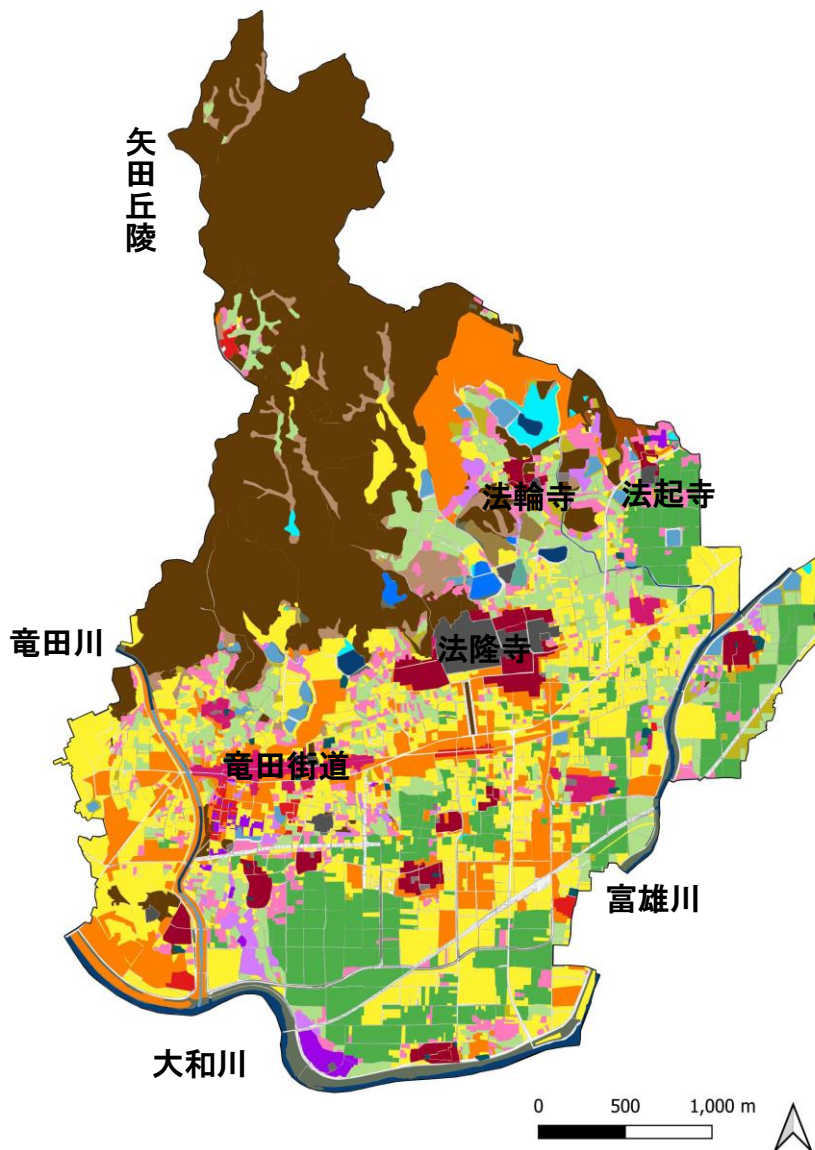
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

＜中世に成立した景観区＞

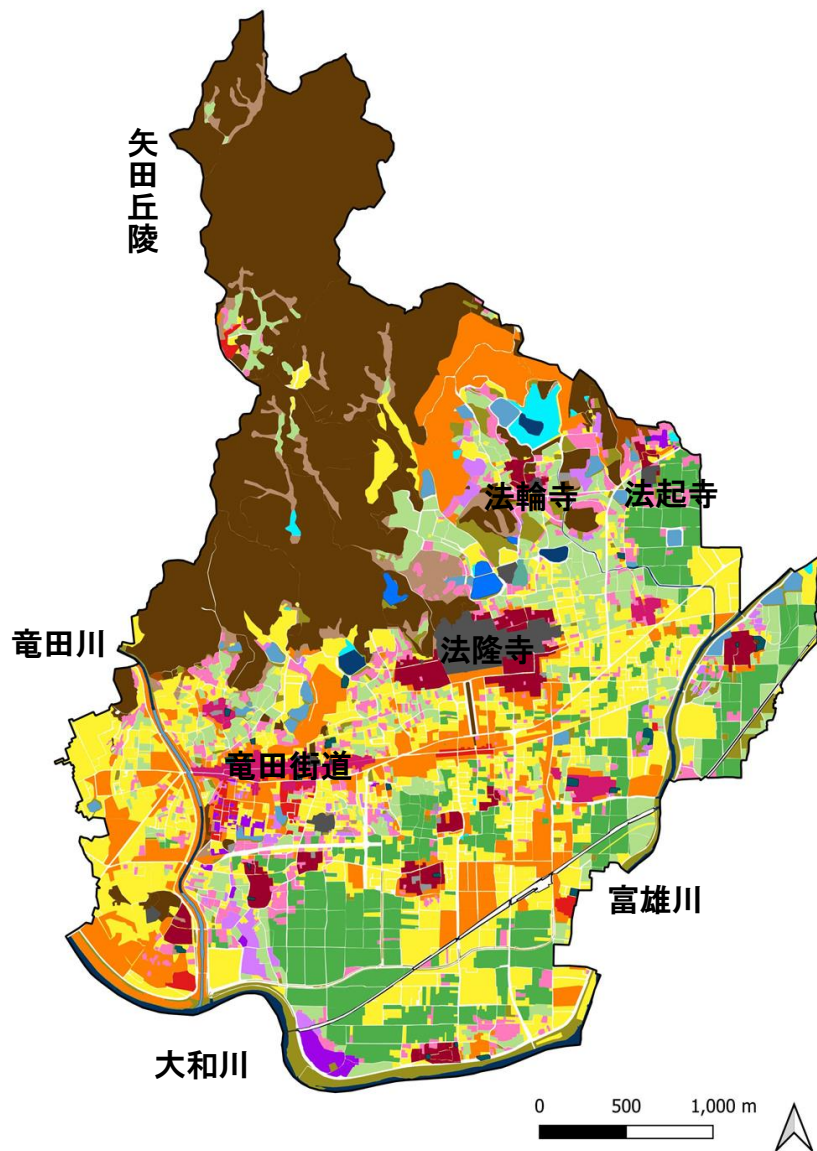
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社

＜古代に成立した景観区＞

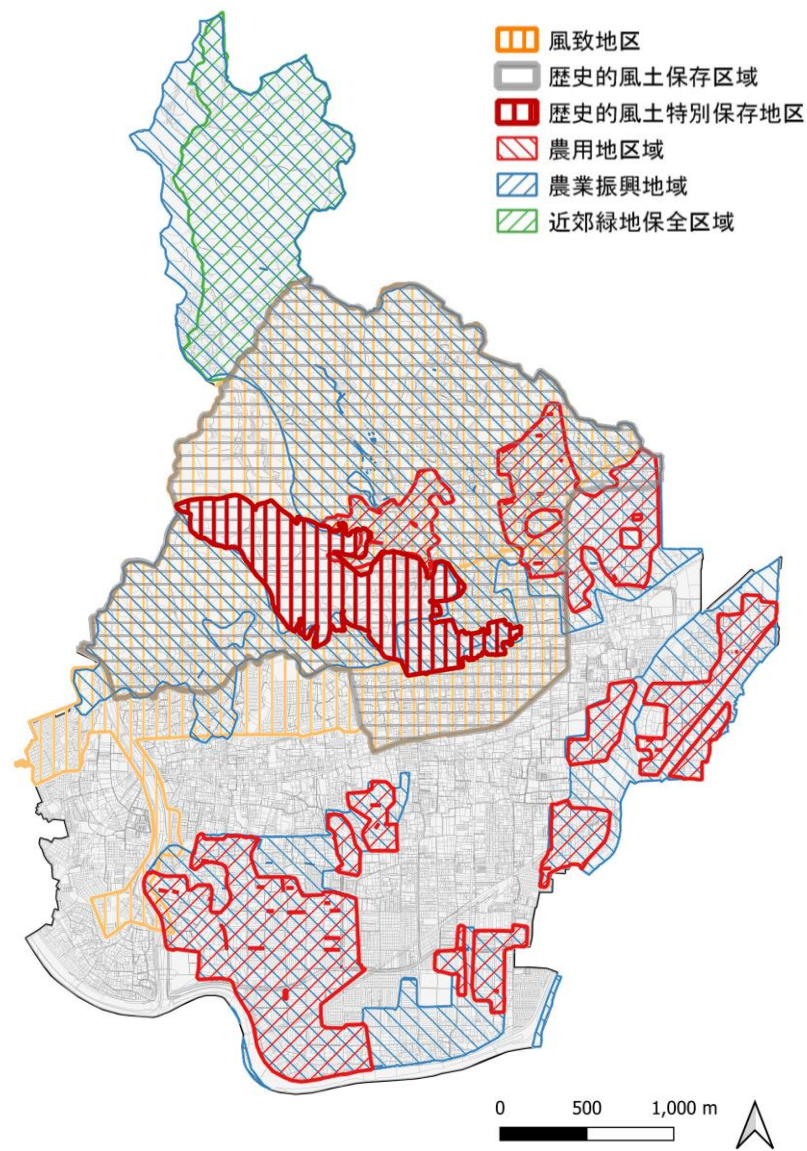
- 水田
- 水面
- 集落・市街地
- 寺社



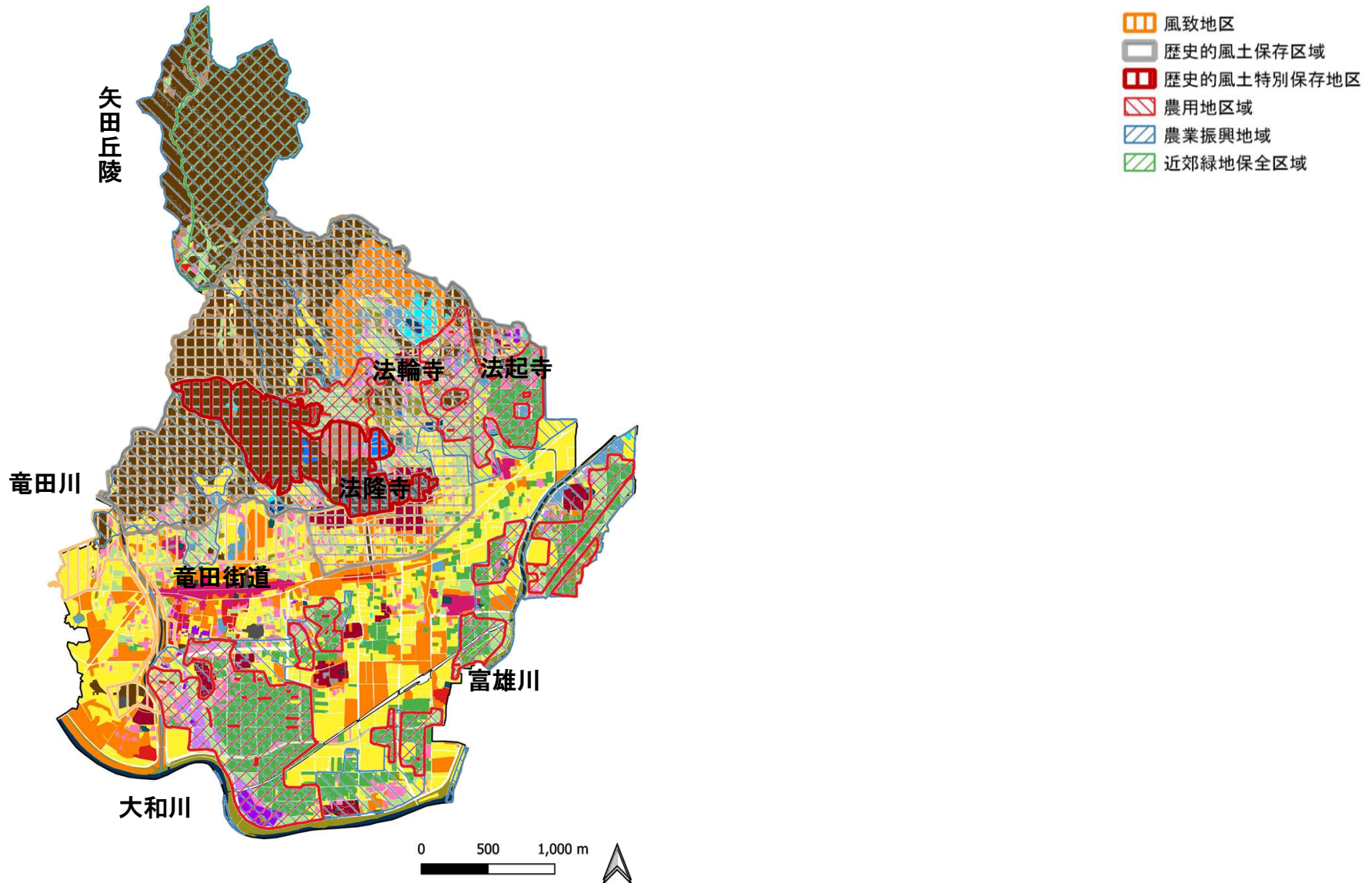
【歴史的景観特性と歴史的景観保全に関わる法規制との関係性】



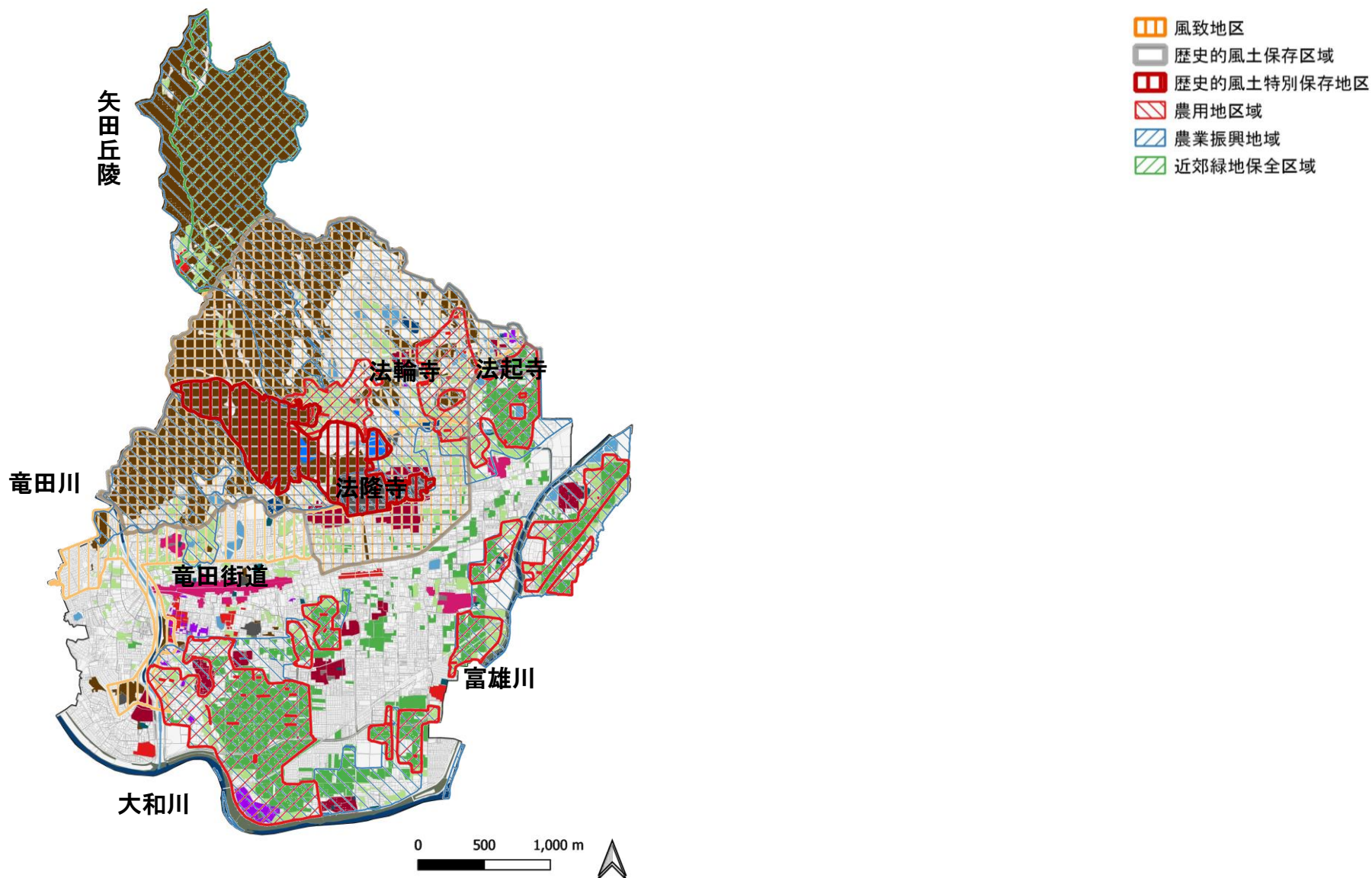
+



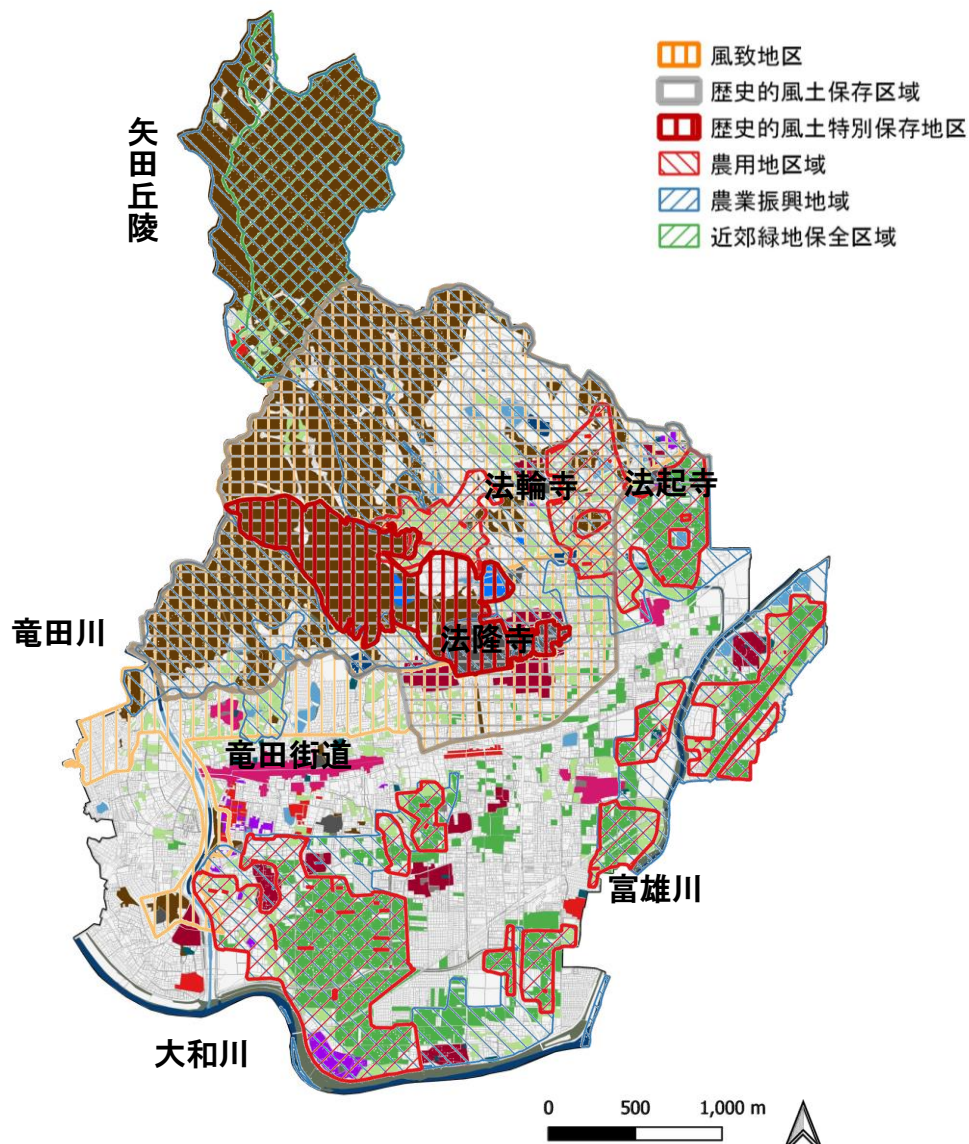
【歴史的景観特性と歴史的景観保全に関わる法規制との関係性】



【歴史的景観特性と歴史的景観保全に関わる法規制との関係性】



【歴史的景観特性と歴史的景観保全に関わる法規制との関係性】



明治期以前に成立した景観区＋法規制

【考察】

- ・ 明治期以前に成立した景観区は、町域の約5割を占める。
 - ・ 法隆寺境内とその後背地にあたる山林や溜池は、歴史的風土特別保存地区内に位置しており、厳しい規制により保全されている。
 - ・ 古代からの時間的奥行きを持つ水田の景観区のほとんどは、農用地区域に分布している。
- 時間的奥行きを持つ景観区の多くは法規制により保全されている。

【歴史的景観特性と歴史的景観保全に関わる法規制との関係性】

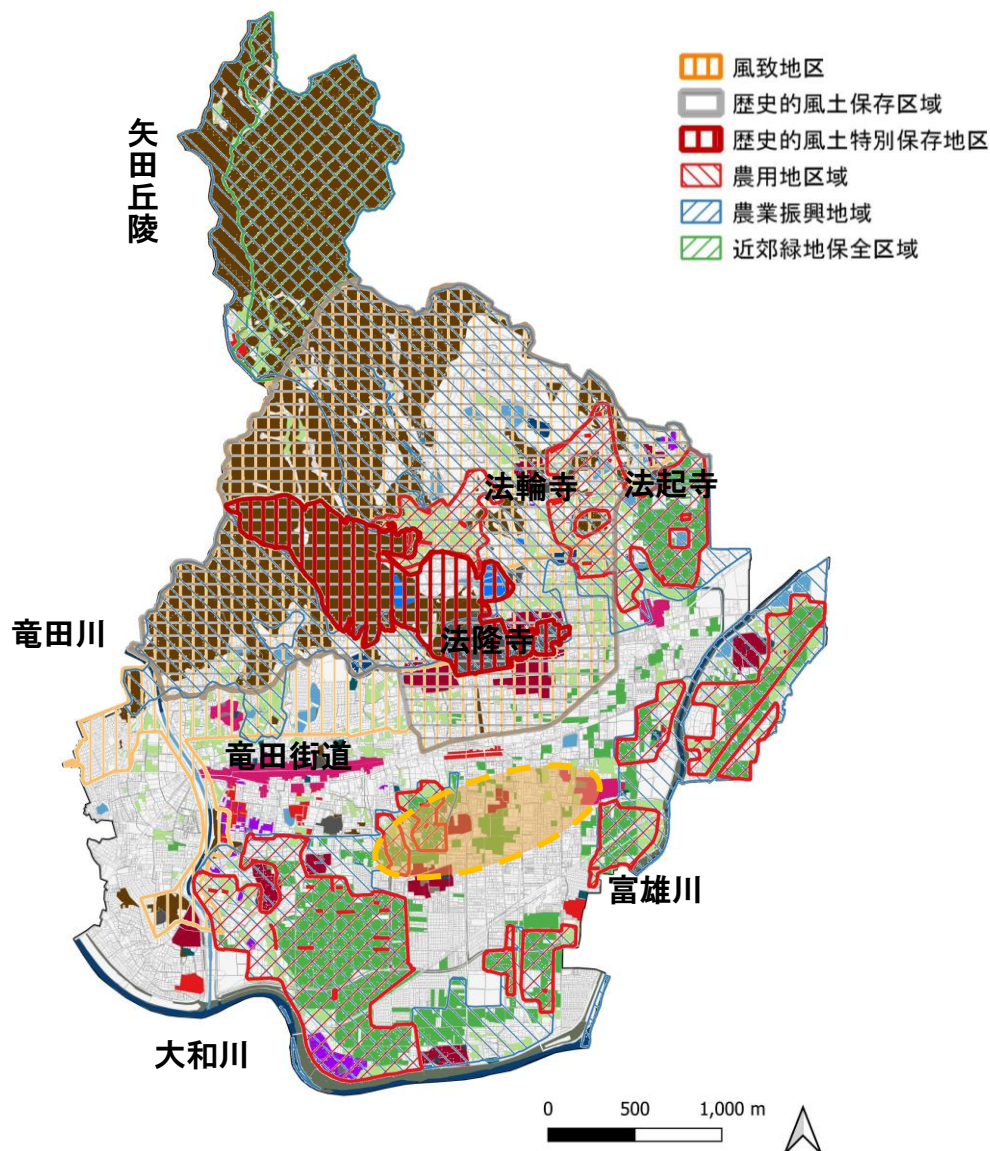


明治期以前に成立した景観区＋法規制

【考察】

- ・ 古代からの時間的奥行きをもつ法隆寺周辺の景観区の3つの集落は規制が緩い。
 - ・ バイパス建設が予定されている中央部に位置し、古代に成立した水田、寺社、集落、竜田川東岸の中世に成立した町並みや、近世に成立した街道景観等は保全の対象になっていない。
- 歴史的景観保全の観点からの課題も見出せた。
- ・ 今回の調査では、HLCの適用によって、土地利用の時間的奥行きの観点から歴史的価値を可視化することができた。
 - ・ 一方、建造物の建て替えや農業基盤整備など、同じ土地利用内での形態の変化が捉え切れていないといったHLCの課題も見出せた。

【歴史的景観特性と歴史的景観保全に関わる法規制との関係性】



明治期以前に成立した景観区＋法規制

【考察】

- ・ 古代からの時間的奥行きをもつ法隆寺周辺の景観区の3つの集落は規制が緩い。
 - ・ バイパス建設が予定されている中央部に位置し、古代に成立した水田、寺社、集落、竜田川東岸の中世に成立した町並みや、近世に成立した街道景観等は保全の対象になっていない。
- 歴史的景観保全の観点からの課題も見出せた。
- ・ 今回の調査では、HLCの適用によって、土地利用の時間的奥行きの観点から歴史的価値を可視化することができた。
 - ・ 一方、建造物の建て替えや農業基盤整備など、同じ土地利用内での形態の変化が捉え切れていないといったHLCの課題も見出せた。

【歴史的景観特性と歴史的景観保全に関わる法規制との関係性】



明治期以前に成立した景観区＋法規制

【考察】

- ・ 古代からの時間的奥行きをもつ法隆寺周辺の景観区の3つの集落は規制が緩い。
 - ・ バイパス建設が予定されている中央部に位置し、古代に成立した水田、寺社、集落、竜田川東岸の中世に成立した町並みや、近世に成立した街道景観等は保全の対象になっていない。
- 歴史的景観保全の観点からの課題も見出せた。
- ・ 今回の調査では、HLCの適用によって、土地利用の時間的奥行きの観点から歴史的価値を可視化することができた。
 - ・ 一方、建造物の建て替えや農業基盤整備など、同じ土地利用内での形態の変化が捉え切れていないといったHLCの課題も見出せた。